

第18回CN専門委員会 次第

1. 進捗確認【資料配布】
2. CNホームページ運用状況と今後の対応【報告】
3. CN勉強会【第1回実践編】開催結果【報告】
4. CO2排出量調査状況（2021年度実績）【報告】
5. ※CJPT、自工会との連携と今後の対応（案）【報告】
6. 2023年度CN専門委員会事業計画（案）【審議】

※CJPT : Commercial Japan Partnership Technologies

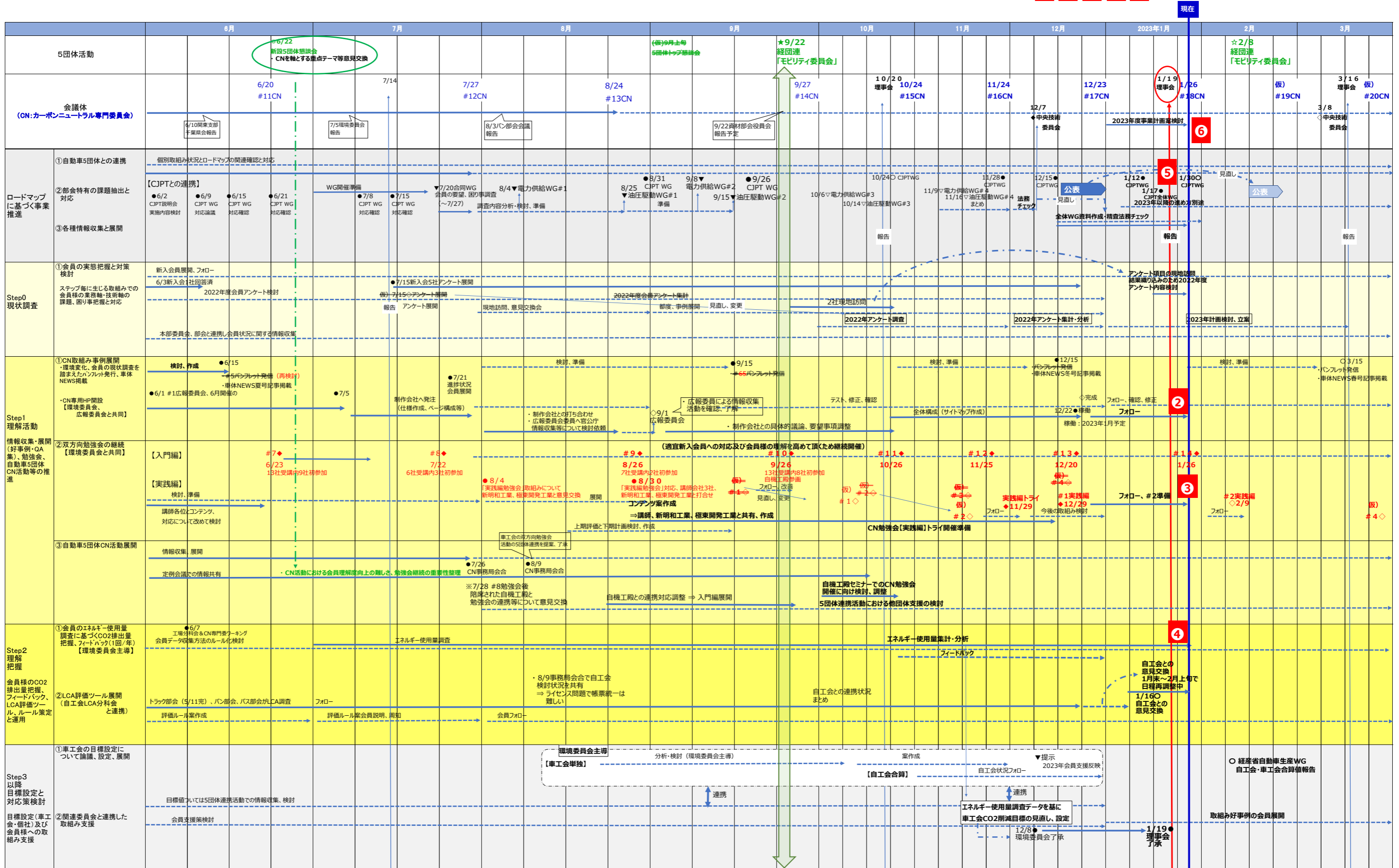
2023.1.26
車工会 事務局

カーボンニュートラル専門委員会 出欠一覧：第18回 2023年1月26日(木) 14:30～16:00

	委員会役職	氏名	所属部会・役職	会社名	役職	出欠
1	委員長	宮内 一公	(会長)	トヨタ自動車東日本(株)	取締役社長	WEB
2	副委員長	田沼 勝之	(副会長)	新明和工業(株)	取締役 専務執行役員	代理・WEB
		代)長田 善彦	—	新明和工業(株)	特装車事業部 品質保証部長	
3		矢野 彰一	(副会長、パン、九州支部長)	(株)矢野特殊自動車	取締役社長	代理・WEB
		代)柴田 和典	—	(株)矢野特殊自動車	取締役 品質保証部長	
4		吉村 東彦	小型部会長	日産車体(株)	取締役社長	WEB
5	委員	増井 敬二	(副会長)	トヨタ車体(株)	取締役社長	代理・WEB
		代)鈴木 真也	—	トヨタ車体(株)	総合企画部 副参事	
6		布原 達也	特装部会長	極東開発工業(株)	取締役社長	欠席
7		森 孝義	特種部会長	中京車体工業(株)	取締役社長	WEB
8		山田 和典	トラック部会長	山田車体工業(株)	取締役社長	WEB
9		田中 俊和	パン部会長	日本フルーフ(株)	代表取締役社長	WEB
10		辻 和弘	トレーラ部会長	東邦車輛(株)	取締役社長	WEB
11		石川 哲朗	バス部会長	ジェイ・バス(株)	取締役社長	欠席
12		小澤 賢記	資材部会長	ゴールドキング(株)	取締役社長	代理・WEB
		代)村井 良行	—	ゴールドキング(株)	総務部長	
13	アドバイザー	木村 昌平	(相談役)	車体工業会	相談役	WEB
14	事務局	鈴木 良規		トヨタ自動車東日本(株)	第1開発領域長	欠席
15		富澤 浩紀		トヨタ自動車東日本(株)	プロジェクトリーダー	欠席
16		岡本 哲		トヨタ自動車東日本(株)	総務部 総合企画G GM	WEB
17		松井 賢一		トヨタ自動車東日本(株)	P E・環境部 部長	WEB
18		吉田 量年		車体工業会	専務理事	WEB
19		小森 啓行		車体工業会	業務部長	WEB
20		森田 敦次		車体工業会	業務部 次長	WEB

カーボンニュートラル取組み(2022年6月～2023年3月)

【 2 3 4 5 6 : # 1 8 委員会 次第個別報告事項】



CN専用ホームページ 運用状況

2023年1月26日
CN専門委員会 事務局

【CN専用ホームページ運用状況】

【Googleアナリティクスデータ】

<2022/12/22～2023/1/23のHP閲覧状況>

【まとめ】

リリース後HP閲覧数上位にランクインしており、会員の皆様に高い関心を持って見ていただけていると判断する（右図）

・閲覧件数

CN専用ページの閲覧件数

1,635件（右図のCNの合計+ランク外のCNページ）
全体（22,959件）の7.1%

・勉強会、省エネ事例のバナーからの閲覧

閲覧件数の上位（16,30位）にランクインしており、狙い通りの効果が出ている

【今後】

定期的に関覧状況のチェックとユーザー要望を踏まえたコンテンツの追加・見直しを行っていく

トップページ	1. /
新着情報(コロナ)	2. /news/10669/
入会案内	3. /membership/
役員一覧	4. /about/directors/
団体概要	5. /about/overviews/
新着情報トップ	6. /news/
CN	7. /login/?referer=https://www.jabia.or.jp/cn/
働くクルマ図鑑	8. /aboutjabia/introduct-car/
安全への取組み	9. /safety/system/
車体工業会って何？	10. /aboutjabia/
CN	11. /cn/
Jabia shop	12. /jabishop/
安全に関するニュース	13. /safety/news/
団体情報 組織	14. /about/organization/
生産台数	15. /production/
CN(勉強会バナー)	16. /cn/about/
新着情報(エコカー減税)	17. /news/6419/
トップページ	18. /material/4024/
解体マニュアル	19. /environment/manual/
環境保全に向けた取組み	20. /environment/activity/
車体NEWS	21. /car-news/
JABIA規格	22. /news/jabia/
会員ページトップ	23. /member/
行事予定	24. /event/2023/01/
新着情報(新春増刊号)	25. /news/13186/
新着情報(CN基礎知識)	26. /news/10618/
環境保全に向けた取組み	27. /environment/
会長挨拶	28. /about/greeting/
安全への取組み	29. /safety/
CN(省エネ事例バナー)	30. /cn/energysaving/

	22,959 全体に対する割合(100.00%) (22,959)
1. /	3,813 (16.61%)
2. /news/10669/	995 (4.33%)
3. /membership/	737 (3.21%)
4. /about/directors/	717 (3.12%)
5. /about/overviews/	711 (3.10%)
6. /news/	648 (2.82%)
7. /login/?referer=https://www.jabia.or.jp/cn/	593 (2.58%)
8. /aboutjabia/introduct-car/	572 (2.49%)
9. /safety/system/	528 (2.30%)
10. /aboutjabia/	523 (2.28%)
11. /cn/	509 (2.22%)
12. /jabishop/	398 (1.73%)
13. /safety/news/	396 (1.72%)
14. /about/organization/	350 (1.52%)
15. /production/	340 (1.48%)
16. /cn/about/	266 (1.16%)
17. /news/6419/	249 (1.08%)
18. /material/4024/	220 (0.96%)
19. /environment/manual/	217 (0.95%)
20. /environment/activity/	213 (0.93%)
21. /car-news/	200 (0.87%)
22. /news/jabia/	190 (0.83%)
23. /member/	179 (0.78%)
24. /event/2023/01/	171 (0.74%)
25. /news/13186/	160 (0.70%)
26. /news/10618/	155 (0.68%)
27. /environment/	154 (0.67%)
28. /about/greeting/	143 (0.62%)
29. /safety/	142 (0.62%)
30. /cn/energysaving/	139 (0.61%)

【CN専用ホームページ運用状況】

使い勝手向上アイテムの織り込み（2023/1/20～）

広報委員会委員からのフィードバック

- CNページ全体の「**サイトマップ**」を常に表示し、どのページからでも閲覧したいページへの移動が可能となるとより使い勝手が良い
- 「**CNトップページに戻る**」ボタンを設定し、どのページに遷移してもワンアクションでトップページに戻ることが可能となるようにするとユーザーに親切

このスクリーンショットは、CN専用ホームページのトップページを示しています。ページの上部には「日本自動車車体工業会」のロゴと検索バーがあります。メインビジュアルには「会員ページ カーボンニュートラル Carbon neutral」と表示されています。下部には「ようこそ 一般社団法人 日本自動車車体工業会様」という挨拶文と「注目情報」のセクションがあります。このセクションには「勉強会」「取組み事例」のカードが並び、右側には「CN サイトマップ」のボタンが配置されています。このボタンは赤い枠で囲われ、その下に「CN TOPへ戻る」のボタンも表示されています。

CN サイトマップ

カーソルをあてるとCNページ全体のサイトマップが閲覧可能
マップの中の項目をクリックすると当該ページに遷移

このスクリーンショットは、CN専用ホームページのトップページを示しています。ページの上部には「日本自動車車体工業会」のロゴと検索バーがあります。メインビジュアルには「会員ページ カーボンニュートラル Carbon neutral」と表示されています。下部には「ようこそ 一般社団法人 日本自動車車体工業会様」という挨拶文と「注目情報」のセクションがあります。このセクションには「勉強会」「取組み事例」「補助金・助成金・税制優遇」のカードが並び、右側には「CN サイトマップ」のボタンが配置されています。このボタンは赤い枠で囲われ、その下に「CN TOPへ戻る」のボタンも表示されています。

CN TOPに戻る

どのページからでもワンクリックで
TOPに戻ることが可能

CN勉強会【第1回 実践編】開催結果

(参加者のコメント紹介)

開催概要

1. 日時

2022年12月22日（木） 15:30-17:00

2. 講師

トヨタ東日本(株) 松井様
トヨタ車体(株) 杉山様 (飛入り参加)

3. 参加

10社 55名

The collage consists of six slides:

- Slide 1 (Top Left):** Title slide for the CN study session (実践編) held on December 22, 2022, at the CN Special Committee Secretariat. It lists the organizer as (一社)日本自動車車体工業会.
- Slide 2 (Top Right):** Discusses specific implementation examples, focusing on '見える化' (visualization) of existing energy loss and improvement of power calculation methods.
- Slide 3 (Middle Left):** Lists the agenda: 1. CNとは (振り返り) and 2. CN推進方策 (実践編).
- Slide 4 (Middle Right):** Details target setting and carbon reduction management, showing a bar chart with a target of 46% reduction by 2030.
- Slide 5 (Bottom Left):** Explains the PDCA cycle for implementation, from plan to action.
- Slide 6 (Bottom Right):** Discusses specific implementation examples, including the introduction of renewable energy (再生可能エネルギー) and on-site PPA (オンサイトPPA).

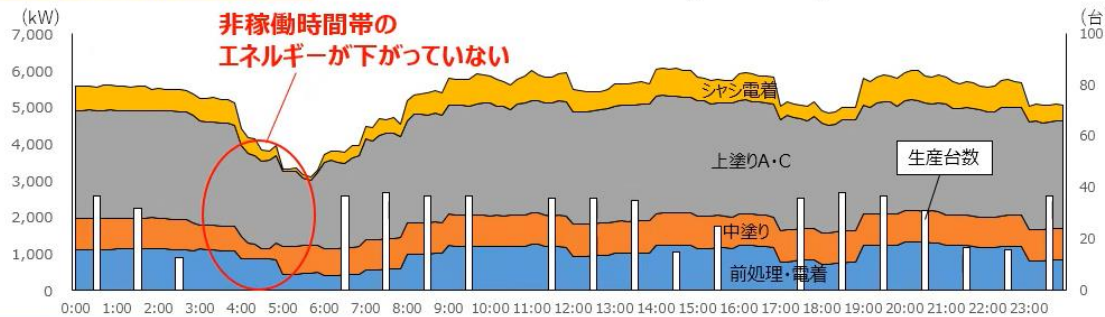
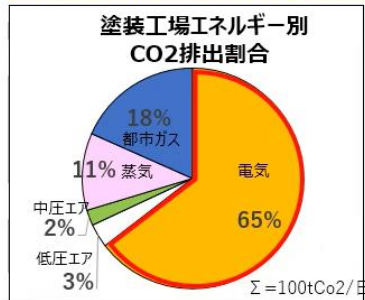
見える化の事例

診断例〇T 電気の使い方の診断

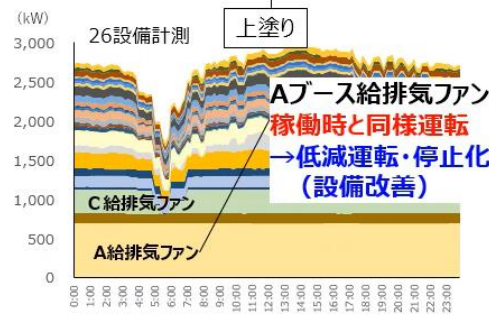
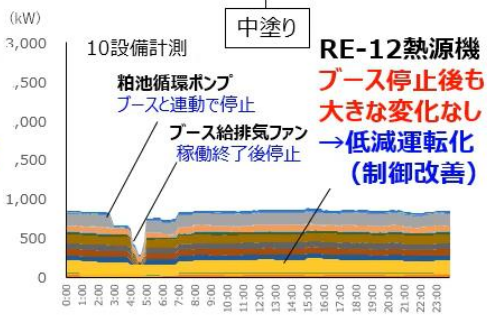
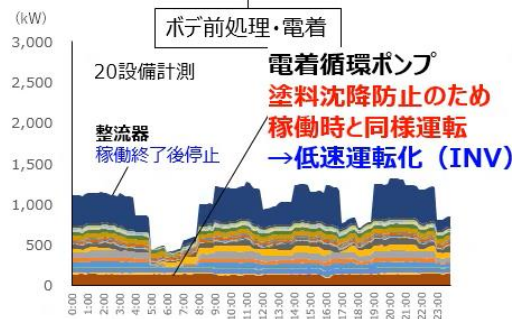
9/26

常時計測データを用いて工程毎の電気使用量把握

<常時計測電気使用量(22年7月)>



個別計測データを用いて設備毎の電気の使い方を診断



グラフで非稼働時間帯でもエネルギーを使っていることが分かる

工程毎に分けると、動き続けている設備があり、これが犯人だとわかる

Scope3の取組み

4.仕入先様との取組み

23/26

当社プロパー仕入先に対し、「正しい理解」・「実態把握」・「削減する」の3本柱で活動推進

取組み体制を構築し、仕入先様に寄り添った支援活動を推進中

1. 協和会活動でCNをテーマ設定

- ・経営者懇談会：各社TOPへのCN理解活動
- ・原価研究会：CO2削減方策の研究と相互研鑽

【図1.体制】



2. 当社依存度が高い9社でのWG活動

- ・取組み研鑽会：各社の取組み体制や、取組み事例を紹介、共有
- ・見える化勉強会：電力測定や、データ分析の方法を勉強

・経営者懇談会



【取組み日程】	先頭会社づくり		全仕入先へ拡大		
	'21年度	'22年度	'22年度	'22年度	'23~
トヨタ (協豊会)	★総量▲3%/Y目線で働き掛け				
TY (協和会)	経営者懇 (CN理解活動) ★#1	★#2	★#3	☆#4	
		原価研究会 (CN相互研鑽) ★K/O		削減アイテムの蓄積と共有	
重点 WG	★モデル会社づくり 見える化 → 削減アイテム抽出	★9社WG活動K/O Step1 勉強会	Step2 見える化と実態把握	Step3 削減アイテム抽出・実行	目標達成活動



車工会の取組みと同じ、仕入先と協力し、一緒に正しく理解し、実態を把握し削減を順を追って進める

■参加者のコメント (9社アンケート回答)

NO	所属 部会	会社名	規模	自社取組みに 活かせるか	今後どの様に取り組むか	今後取り上げて欲しい事例	感想・意見・要望
1	特装	イワフジ工業(株)	中小	活かせる 事例は自社の具体的な 計画作りの参考になる	現状把握を行い目標をもって、出 来る事から取り組んでいく	Scope3 の 取組み方	今後の取組みの 参考になった これからもいろいろな事例を教えてほ しい
2	特装	(株)加藤製作所	大	活かせる 事例は自社の具体的な 計画作りの参考になる	2050年に向けたロードマップを検 討する	塗装ブースや乾燥炉の省エネ事例 をもっと知りたい	とても 参考になりました 、ありがとご ざいました
3	特種	(株)イズミ車体製作所	中小	活かせる 参考事例 (エアレス) が、とても参考になった	エコアクションで年間3%の削減を 目標に行っているが、毎年の削減 は難しい状況	中小企業での 色々な事例 がある と参考になる	具体的な行動に移すのが中々難しい 中、 このような勉強会はとてもあり がたい です
4	特種	日産モータースポーツ & カスタマイズ(株)	大	活かせる 紹介事例を自社に適用 できないか検討価値あり	更なる活動やスコープ拡大を進めて 行く	Scope3 の 取組み事例	松井様の丁寧なご説明は、非常に聴き 易く理解が深まりました。また、飛入りの 杉山様の事例も参考になった
5	トラック	(株)東洋ボデー	中小	活かせる 自社で手付かずの事例 が参考になった	エア圧、塗装と電気使用量の 関係について勉強したい (杉山さん紹介事例)	Scope3 領域の、 排出量の集 計方法	次回も宜しく願い申し上げます
6	バン	(株)矢野特殊自動車	中小	活かせる 他社の取組み事例が、 当社への活用が可能	社内のCNプロジェクトで、再生可 能エネルギーやクリーンエネルギーの 活用を今後検討する	蓄電池を活用した太陽光導入 事例、設計時でのCN具体例、 Scope3 について	使うエネルギーの選択によってCO2削減 につながることを、 CN活動での提案 につなげたい と思っています
7	バン	(株)北村製作所	中小	活かせる 同業他社の事例がCNを 進める参考となる	現状把握、実施、効果検証に至る まで積極的に展開していく	省エネ設備や機器の導入による 効果 (コンプレッサー、ボイラー等)	弊社にとってとても参考となる内容でし た。今後も定期的に聴講させていただき たく思っております
8	バス	三菱ふそうバス製造(株)	大	どちらとえば 活かせる エネルギー転換が参考と なる	ガスのCN対応について情報を収集 する	ガスのCN 対応	勉強会に 参加させていただき、あり がとうございました 。ガスのCNに対す る情報があれば展開いただけますと幸い です
9	資材	アキレス(株)	大	回答未			
10	資材	(株)松沢商会	中小	活かせる オフィスでの取組事例が 参考となる	従業員への意識付けを行う	商用電動車 の 今後の展望	弊社の取引先がScope3の段階に入っ た際に、回答が出来るよう、準備する必 要があることが実感できた

➤ 好評価をいただき、概ね狙い通りと判断

➤ 今後取り上げて欲しい事例を次回に織り込む

■スケジュール

	2022年度				2023年度
	12月	'23/1月	2月	3月	4月
入門編 ・1回/月継続 ・4月以降の開催見直し	募集 → ● #13 12/20 講師 トヨタ東日本 松井さん 1~3月講師スケジュール調整	募集 → ○ #14 1/26 講師 トヨタ東日本 松井さん 次年度開催方法検討 アーカイブ活用、事務局対応 他	募集 → ○ #15 2/22 講師 日産車体 薬丸さん CN専門委員会	募集 → ○ #16 3/23 講師 トヨタ車体 杉山さん 開催準備	募集 → ○ #17
実践編 ・内容を都度アップデート	募集 → ● #1 12/22 講師 トヨタ東日本 松井さん テキスト作成 トライ参加者、講師のアドバイスを織込み 講師スケジュール調整	募集 → ○ #2 2/9 講師 トヨタ東日本 松井さん アンケート テキスト修正	募集 → ○ #3 3/9 講師 トヨタ車体 杉山さん 毎回アンケートをとり意見・要望をお聞きする 都度アップデート	募集 → ○ #4 都度アップデート	募集 → ○

➤ いただいたコメントを参考に、テキスト修正・事例を追加

➤ 重複感のあるページを見直し、意見交換の時間を確保

参考) 参加申し込み一覧 (10社 55名)

NO	所属 部会	会社名	規模	参加 人数	入門編 参加回数	CN理解度	受講にあたり、困り事や聞きたいこと等
1	特装	イワフジ工業(株)	中小	2	2回 (#4,12)	理解しているが、 取組み未	CNの動向や取り組み方、 具体例の情報がほしい 。また、取り組むうえで 注意点・問題点などもあわせて取り上げてほしい (入門編アンケートより)
2	特装	(株)加藤製作所	大	7	3回 (#4,7,11)	理解しているが、 取組み未	工場での 活動事例をもっと知りたい (入門編アンケートより)
3	特種	(株)イズミ車体製作所	中小	1	1回 (#4)	理解し取組み中	具体策のところでは炭素を減らすことはいくつか考えられるが、 ニュートラルに するための吸収などの対応方法が分からない (入門編アンケートより)
4	特種	日産モータースポーツ &カスタマイズ(株)	大	4	2回 (#3,6)	理解しているが、 取組み未	省エネ推進し下げるところまで下げることや、社員へCNの取り組みが必要な ことの周知を進めたい (入門編アンケートより)
5	トラック	(株)東洋ボデー	中小	1	1回 (#1)	理解し取組み中	購入資材の原単位CO2排出量の算出方法 を知りたい (申込時コメントより)
6	バン	(株)矢野特殊自動車	中小	9	4回 (#1,3,9,12)	理解しているが、 取組み未	政府、企業のCN対策の進捗状況等、最新情報 を知りたい (申込時コメントより)
7	バン	(株)北村製作所	中小	23	4回 (#1,4,10,12)	知っている程度 (取組み未)	今後CNについて進めていくので、 事例をお伺いしながら、どこから着手す れば良いかや、効率の良い進め方などをお聞きしたい (申込時コメントより)
8	バス	三菱ふそうバス製造(株)	大	3	1回 (#10)	理解し取組み中	CNについて調査する際、環境省のHPはわかりにくいので車工会のHPに CN関連情報のリンクを設定してほしい (申込時コメントより)
9	資材	アキレス(株)	大	4	1回 (#4)	理解し取組み中	弊社の取組み活動の方向性に間違いがないかの確認したい 。また、自 動車OEMの明確な指標についての情報を希望 (入門編アンケートより)
	当日欠席	オールセーフ(株)	中小	1	3回 (#4,5,8)	理解しているが、 取組み未	何から手を付ければよいのか、その後、どのように進めて行けばよいのか が分からない (申込時コメントより)
11	資材	(株)松沢商会	中小	1	3回 (#1,3,5)	理解しているが、 取組み未	商社である私共にできることは何か を知りたい (申込時コメントより)

CO2排出量調査状況 (2021年度実績)

2023年1月26日
CN専門委員会 事務局

1. 調査状況

① 調査対象

正会員：204社/209社 【他団体所属、アンケート辞退会員を除く】

準会員：27社/105社 【他団体所属の会員を除く】

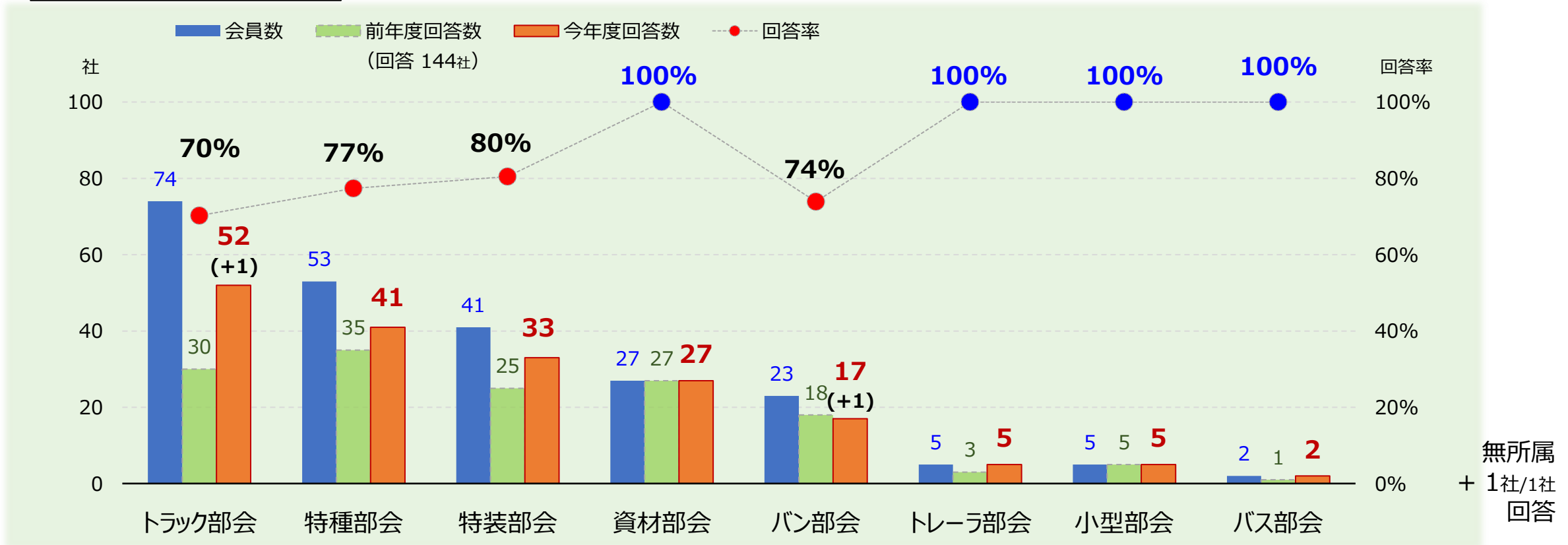
自工会連携
対象：231社 《従来調査 39社 + 192社》

↑
 前年度依頼 156社 + 新規 36社

② 部会別回答状況（1/26現在）

(+数字)は、11/24以降の増加分

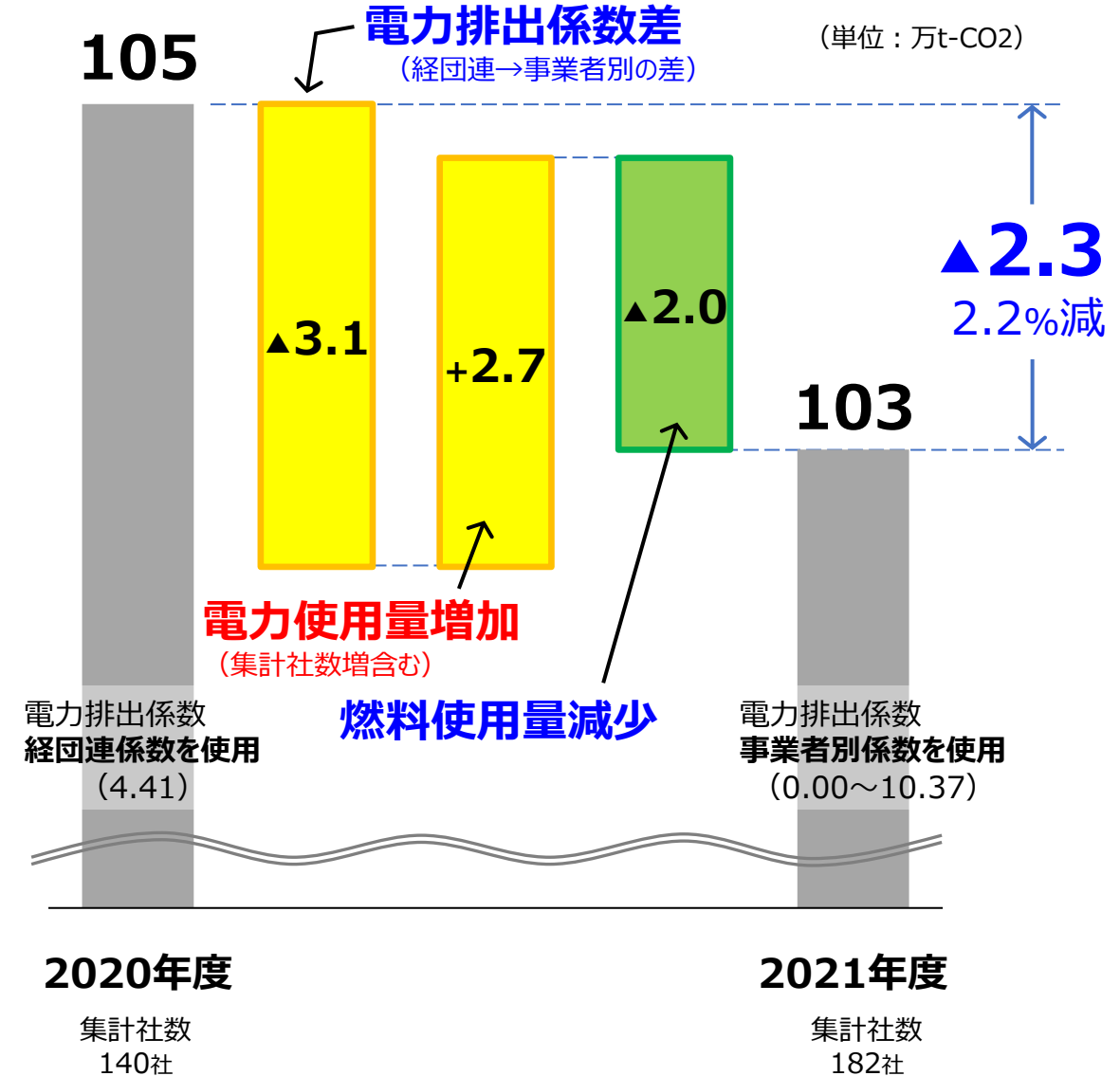
回答：183社 [79%]
 (+2社) (+1%)



2. CO2排出量の推移

種類	CO2排出量実績 (t-CO2)				
	2020年度 (140社/196社)	2021年度 (182社/231社)	差異		
購入電力量	567,840	564,232	-3,608	-0.6%	
燃料	都市ガス	403,936	376,000	-27,936	-6.9%
	LPG	18,975	22,767	3,792	20.0%
	コークス	12,054	14,557	2,503	20.8%
	軽油	15,410	13,902	-1,508	-9.8%
	A重油	7,655	8,459	803	10.5%
	灯油	7,615	8,040	425	5.6%
	オイルコークス	4,351	6,110	1,758	40.4%
	ガソリン	7,736	6,918	-818	-10.6%
	輸入無煙炭	1,909	3,184	1,275	66.8%
	LNG	2,423	2,809	386	15.9%
	蒸気	2,668	2,365	-303	-11.4%
	ブタン	915	1,051	135	14.8%
	潤滑油	92	159	67	72.5%
	温水	152	138	-14	-9.1%
	天然ガス	1	6	5	534.3%
	その他石油製品	113	0	-113	-100.0%
	計	486,006	466,463	-19,543	-4.0%
合計 (t-CO2)	1,053,846	1,030,695	-23,151	-2.2%	

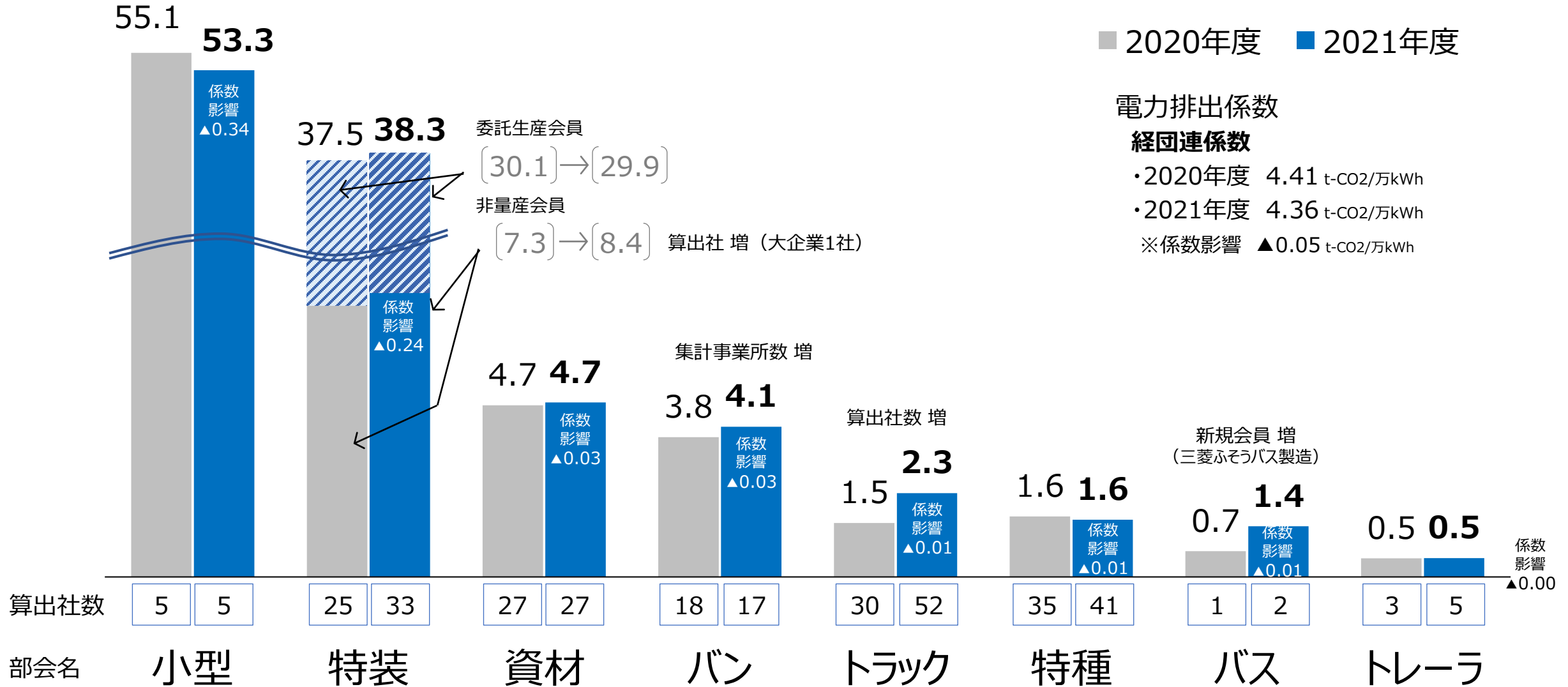
増減要因



3. 部会別 2020-2021年度比較

経団連係数を使用し比較

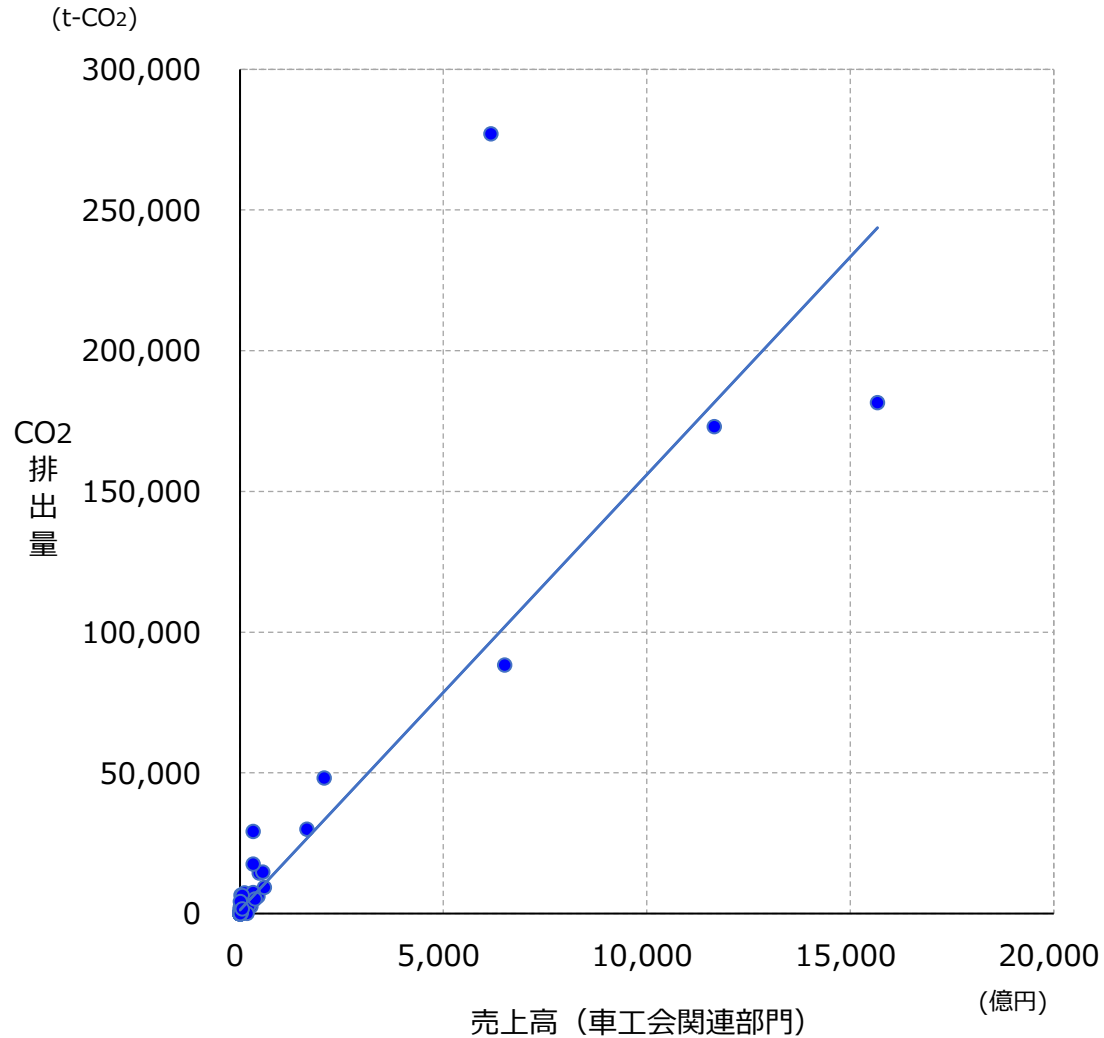
(単位 : 万t-CO2)



4. CO2排出量・売上高 散布図【車工会全体】

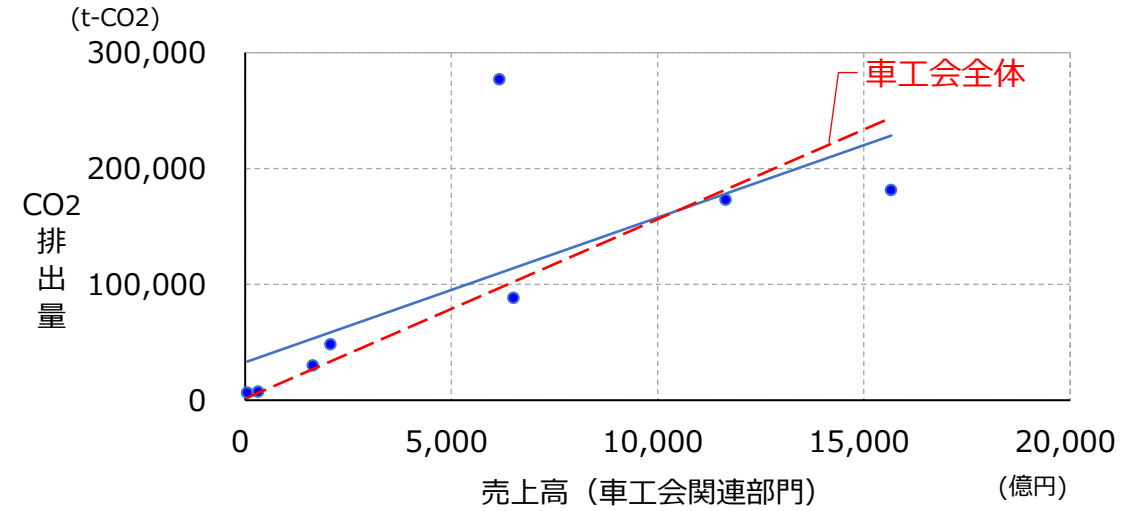
正会員+準会員

車工会全体

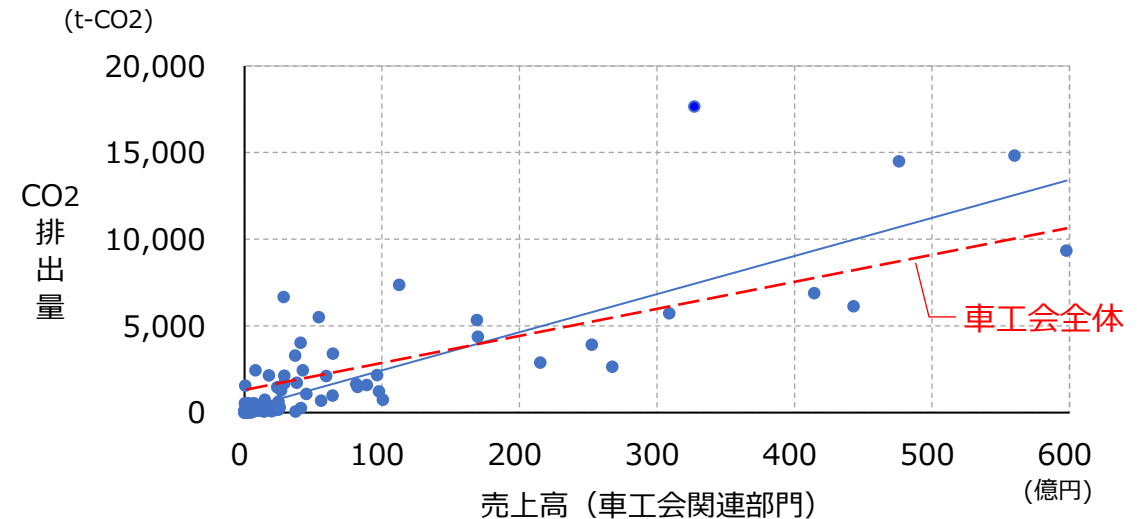


委託生産会員

岐阜車体工業(株)、ジェイ・バス(株)、トヨタ自動車九州(株)、トヨタ自動車東日本(株)、豊田自動織機(株)、トヨタ車体(株)、日産車体(株)、三菱ふそうバス製造



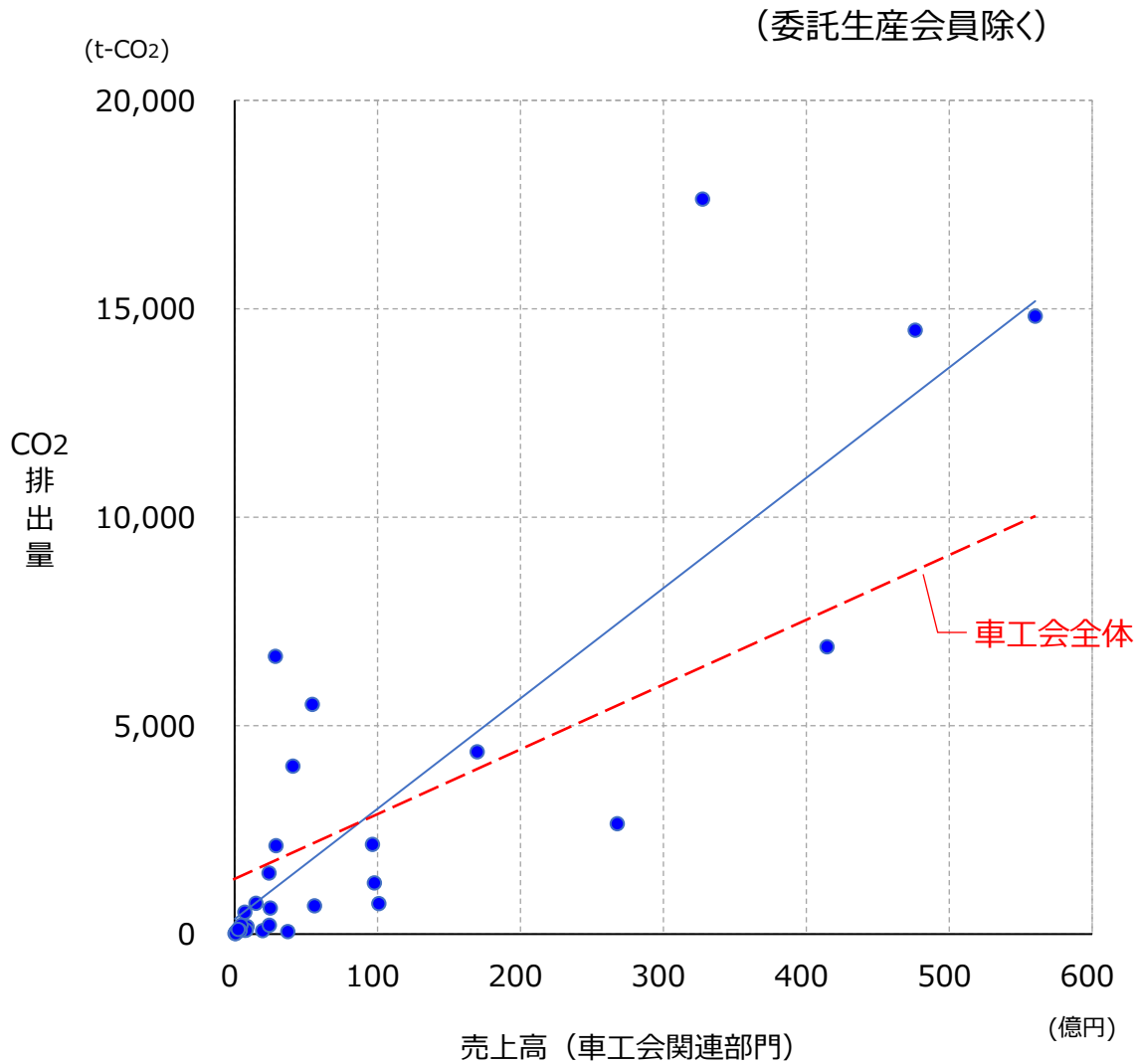
非量産会員 (準会員除く)



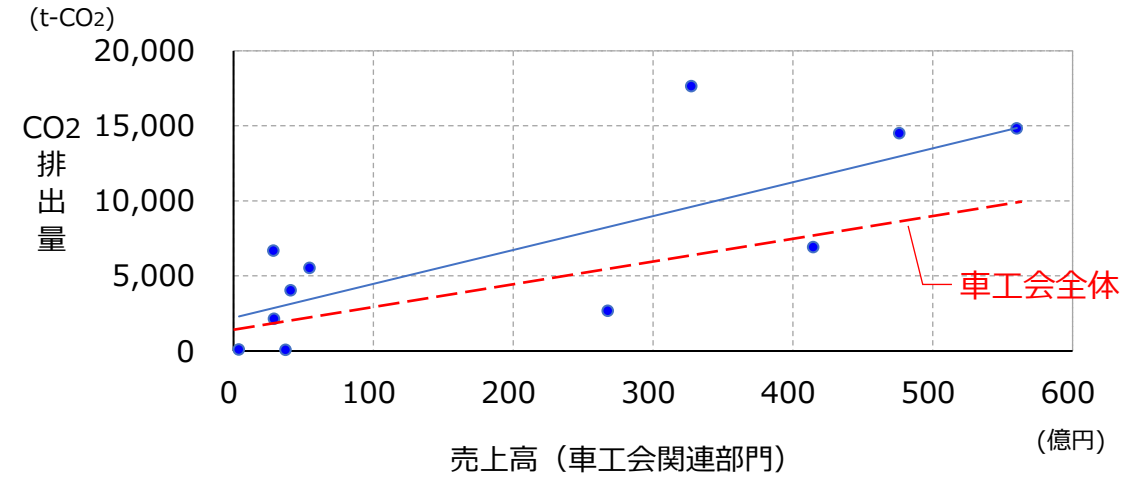
4. CO₂排出量・売上高 散布図

【部会別】

特装部会

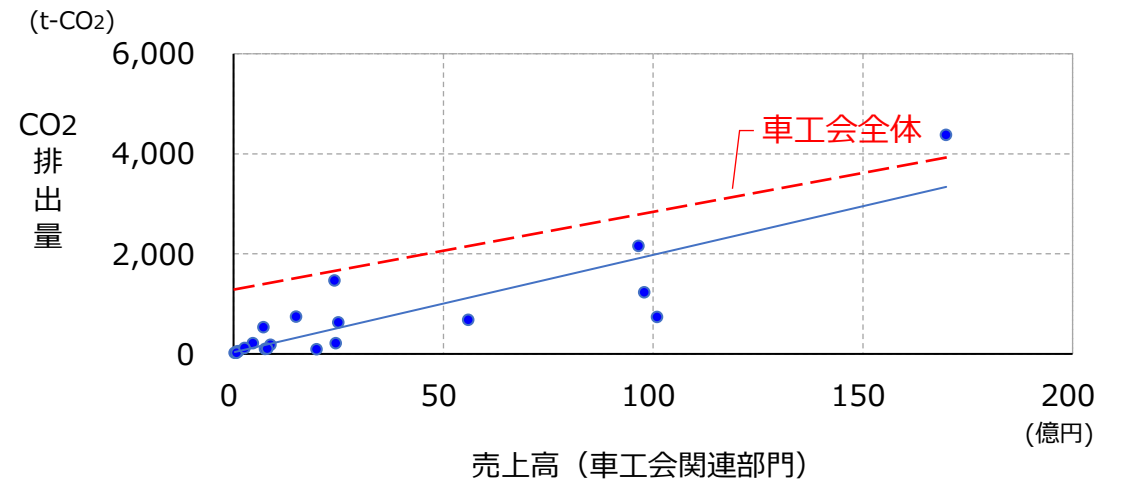


大企業



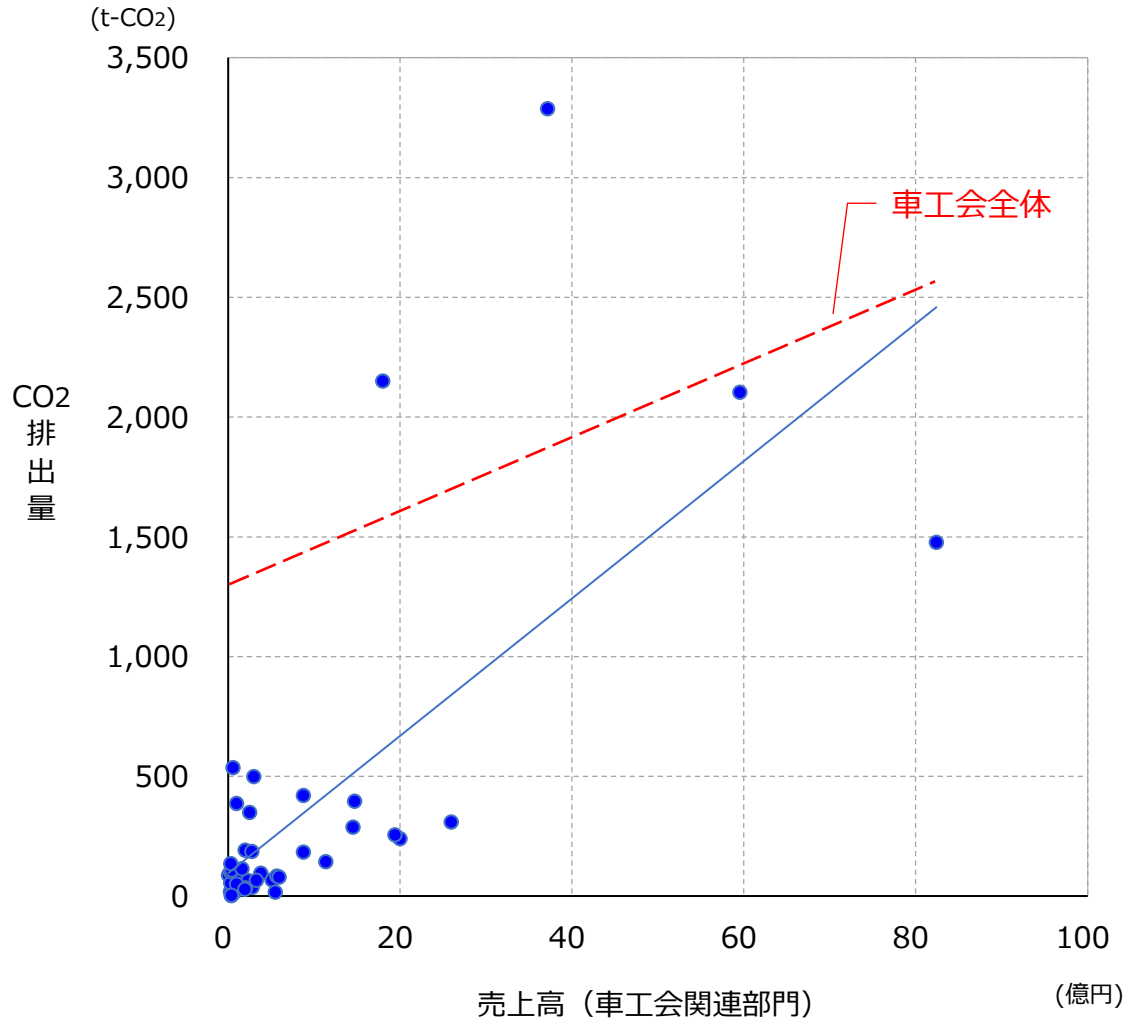
中小企業の定義 (大企業は中小企業以外の企業)
資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社
又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

中小企業

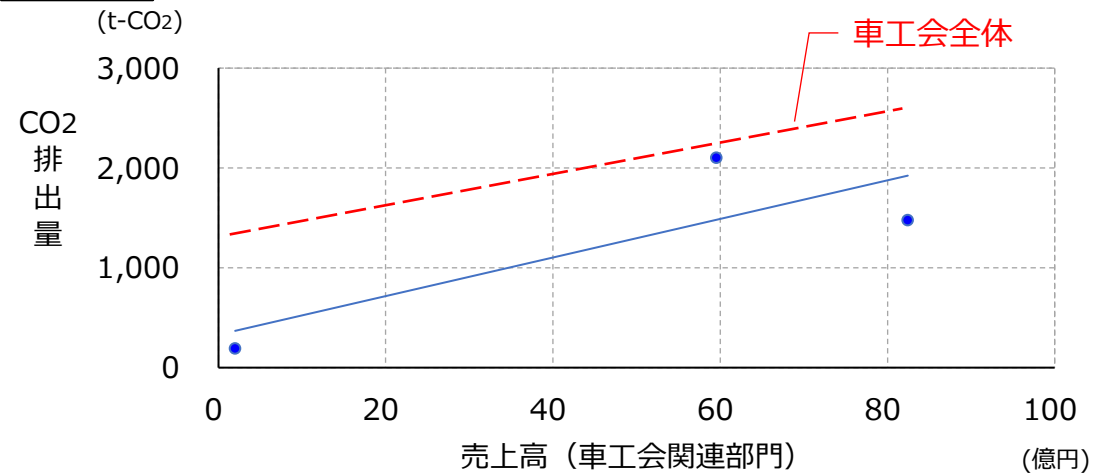


4. CO₂排出量・売上高 散布図 【部会別】

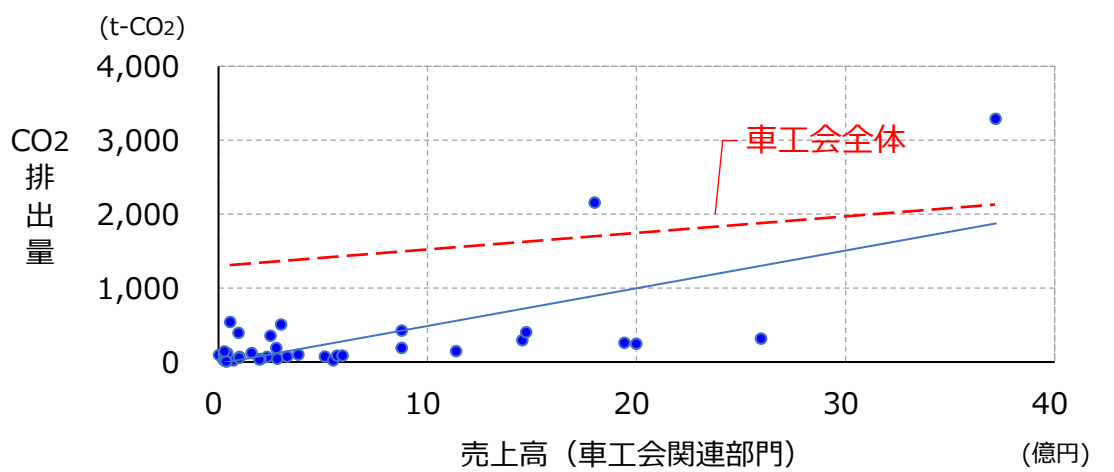
特種部会



大企業

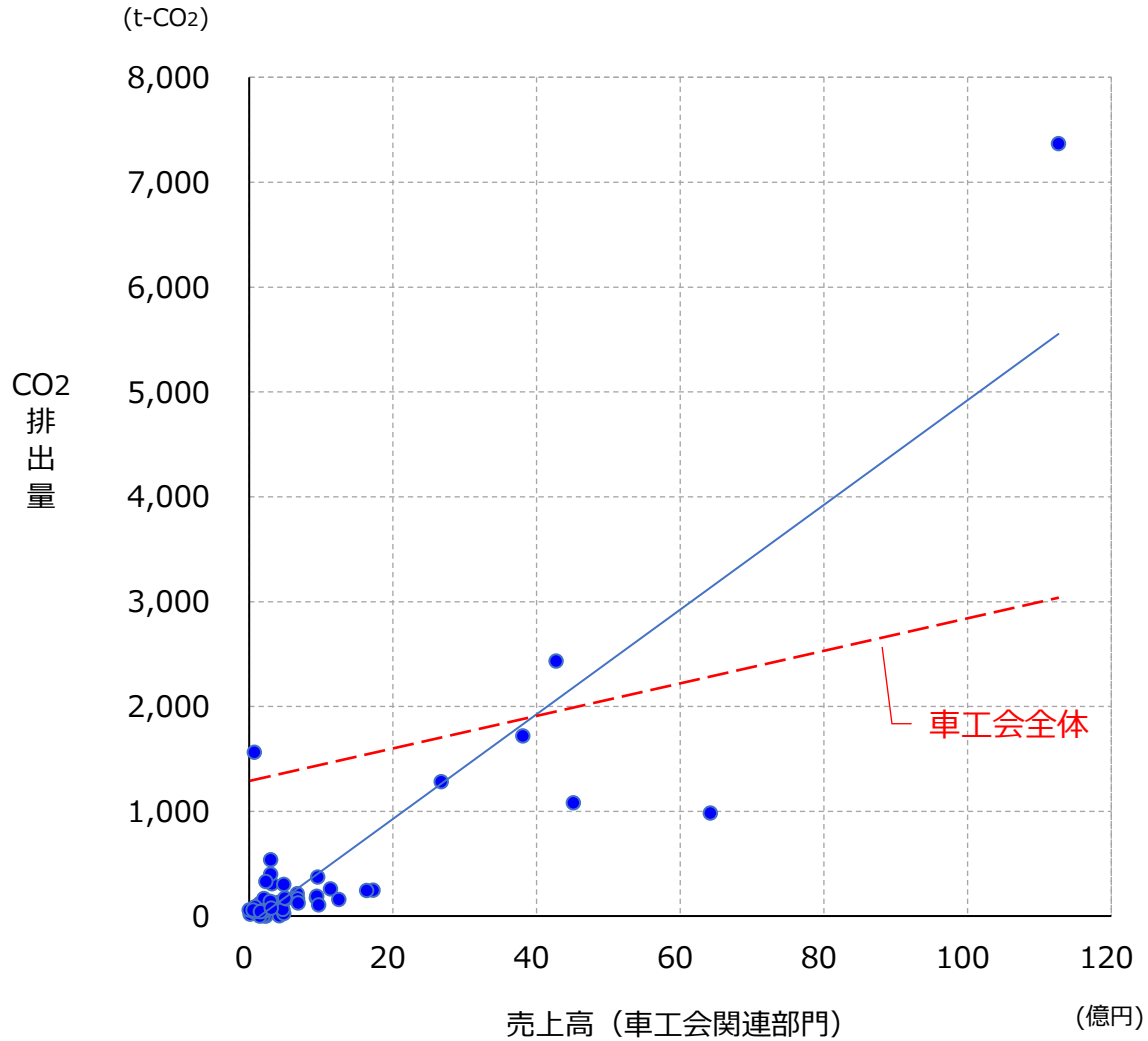


中小企業

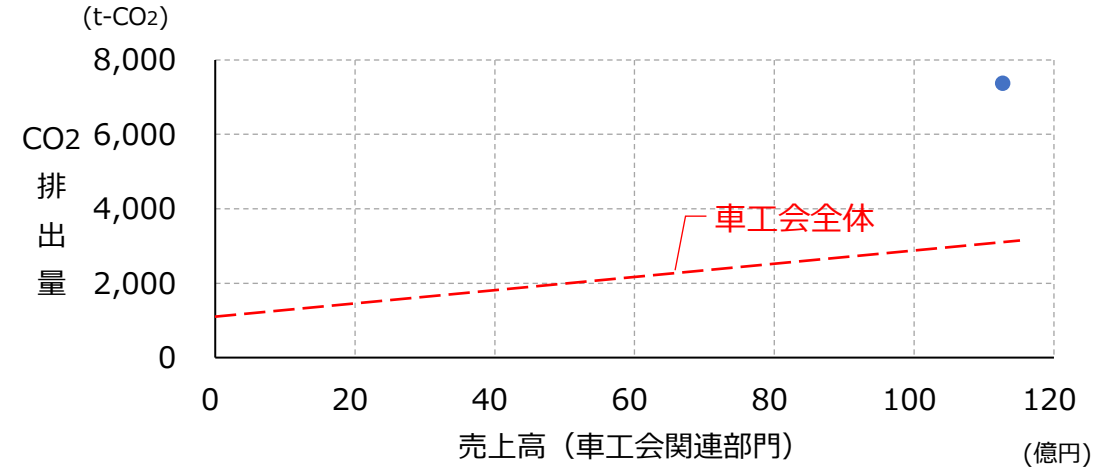


4. CO₂排出量・売上高 散布図 【部会別】

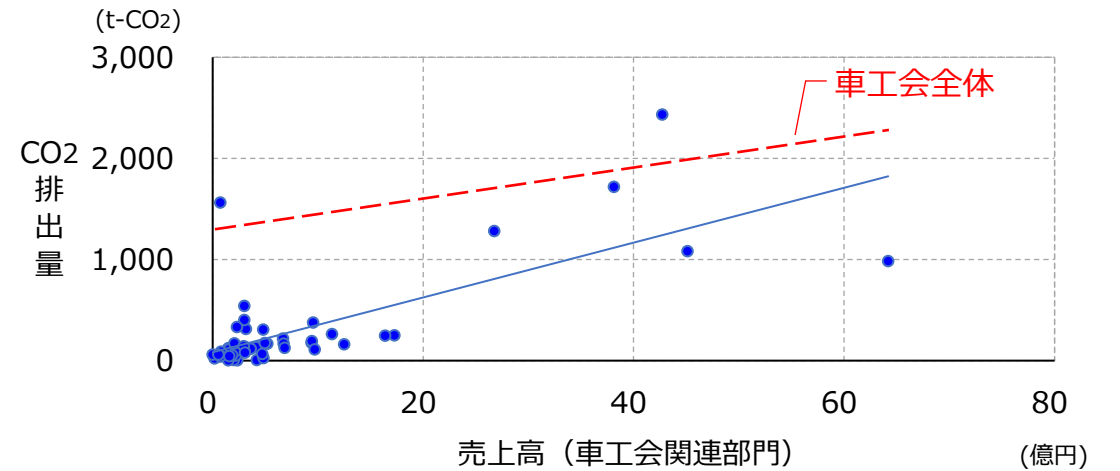
トラック部会



大企業

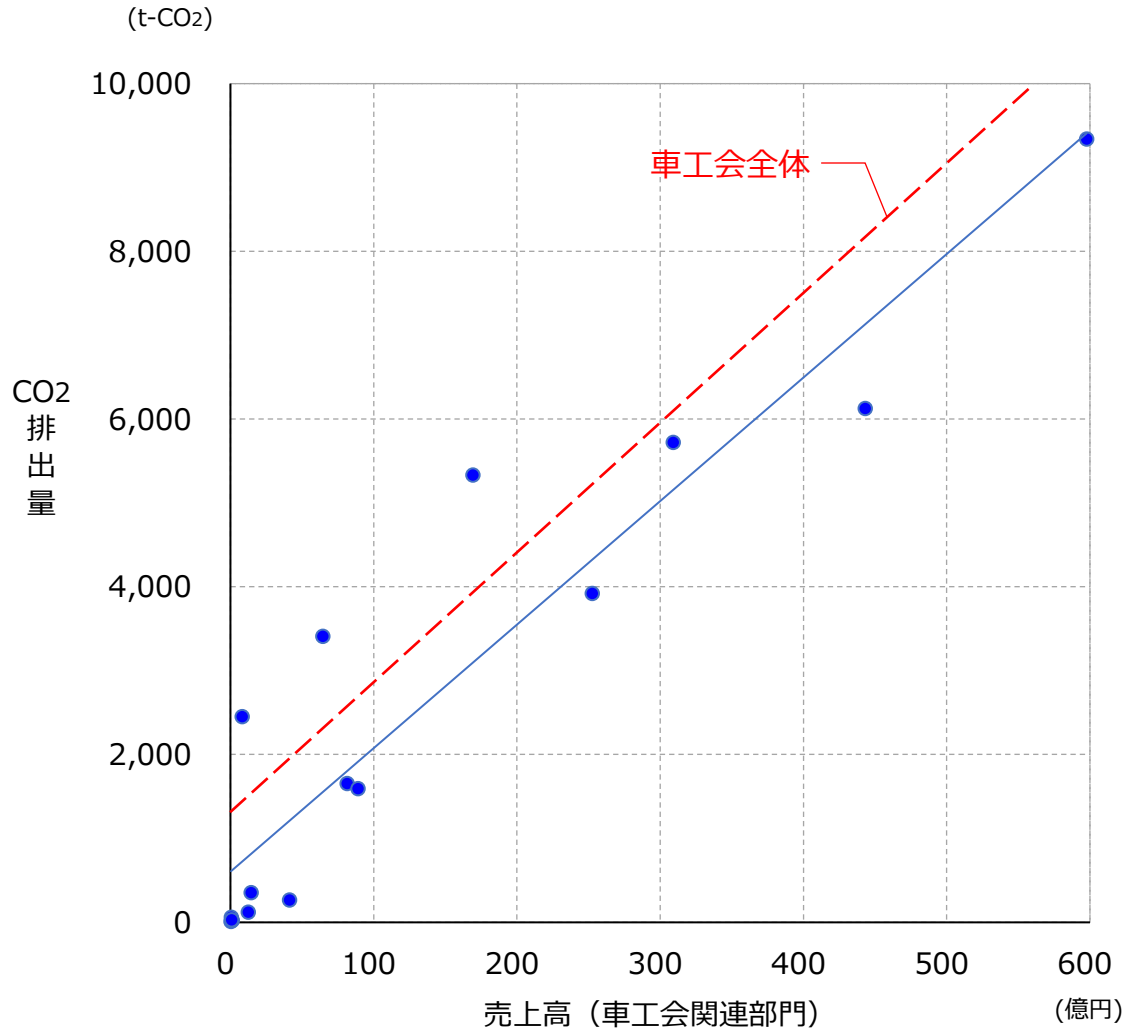


中小企業

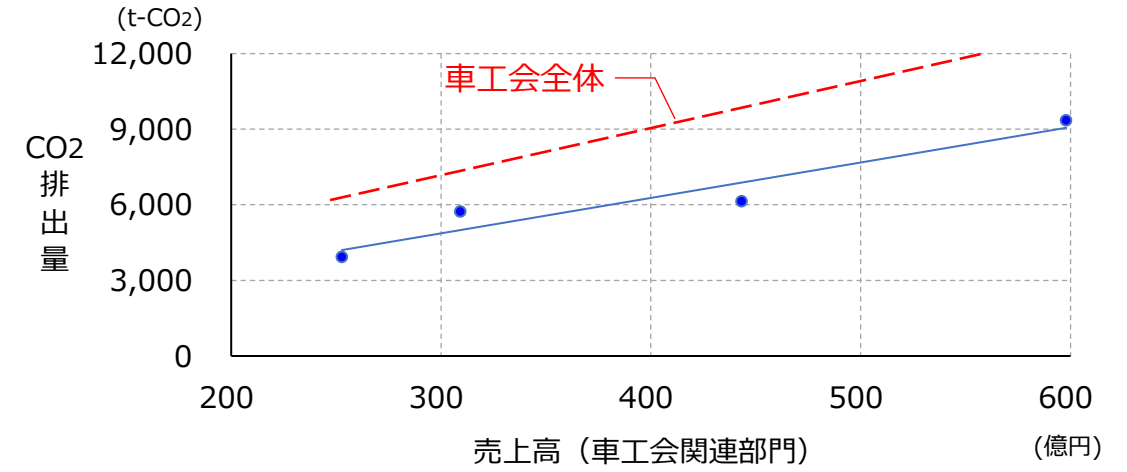


4. CO2排出量・売上高 散布図 【部会別】

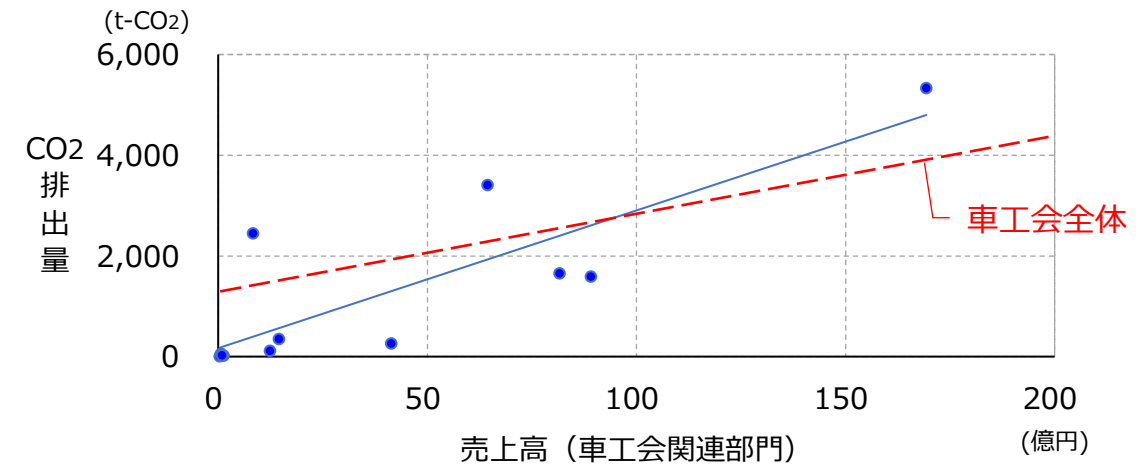
バン部会



大企業

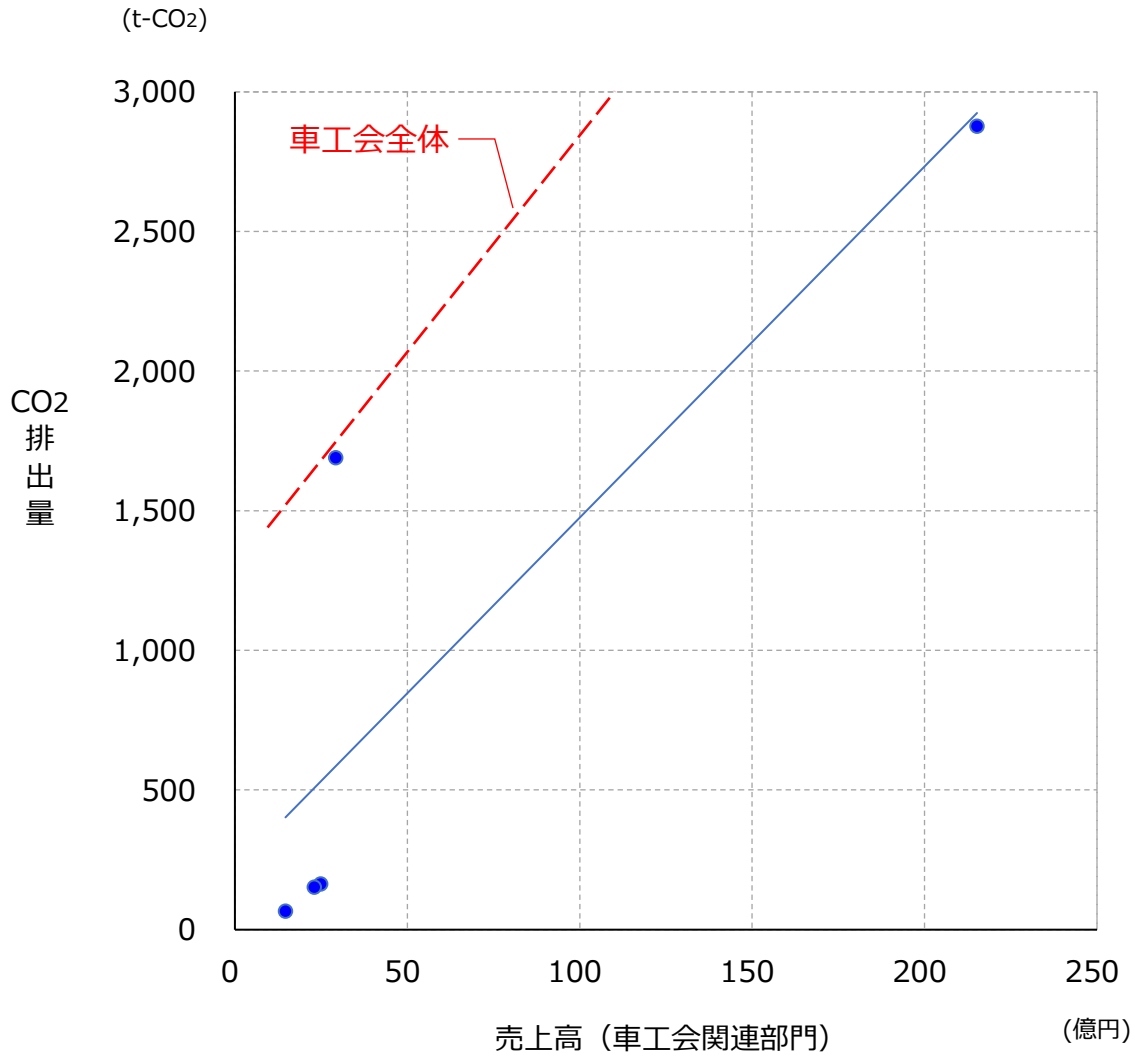


中小企業

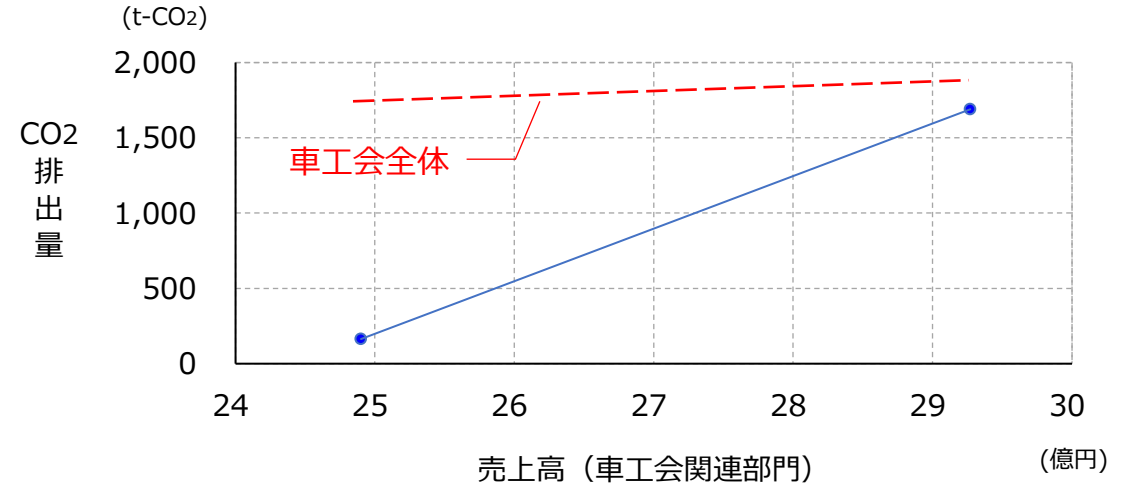


4. CO2排出量・売上高 散布図 【部会別】

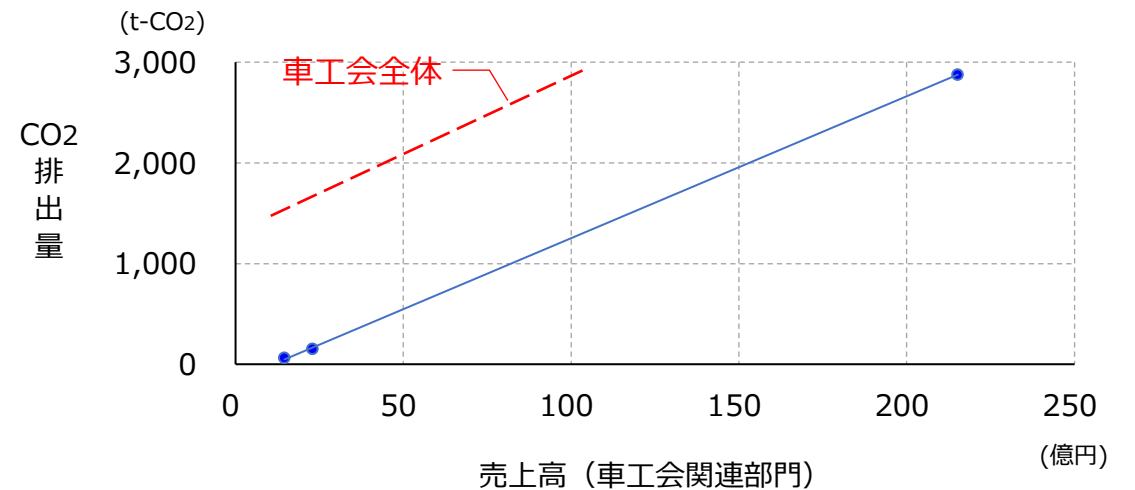
トレーラ部会



大企業

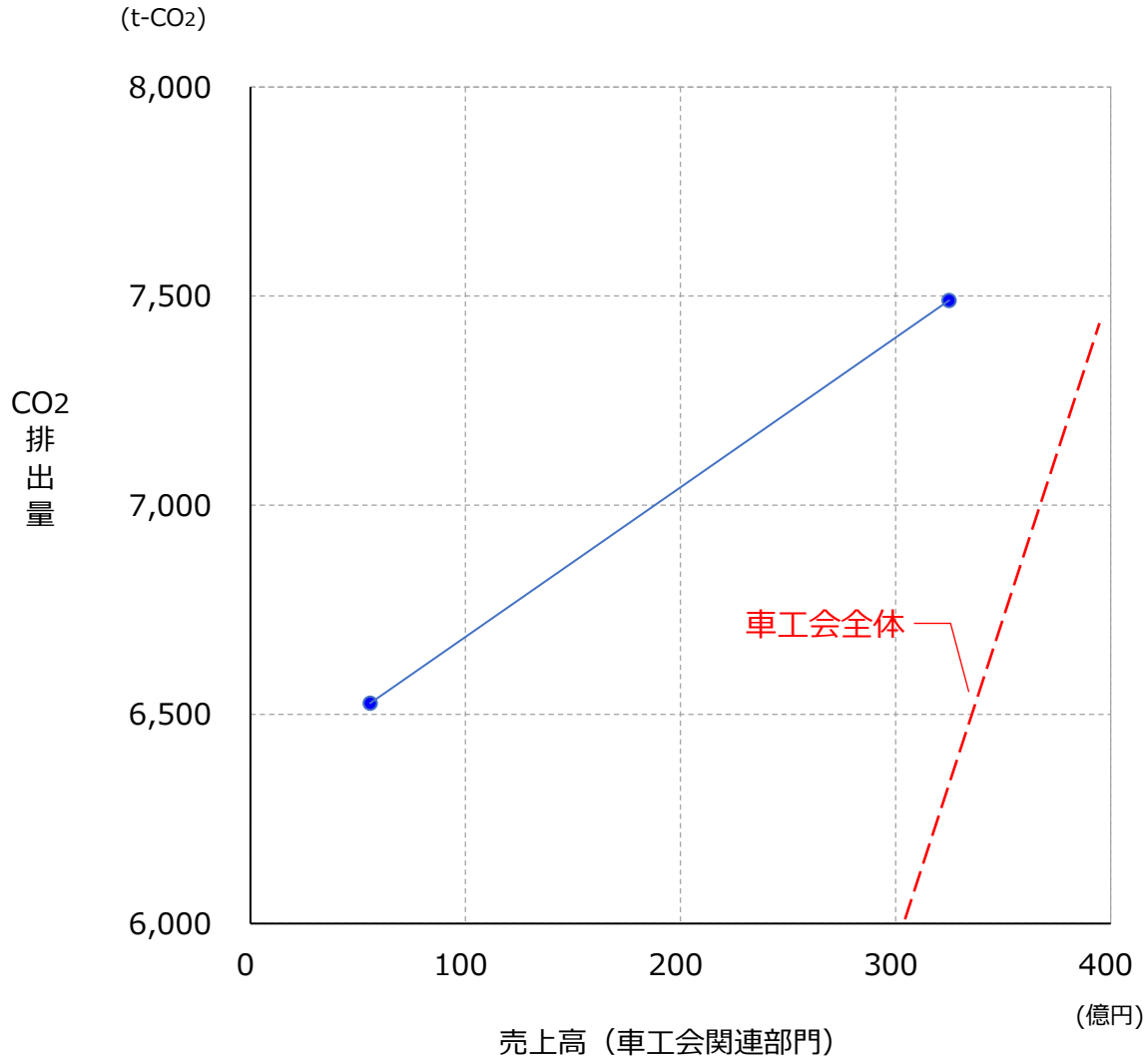


中小企業

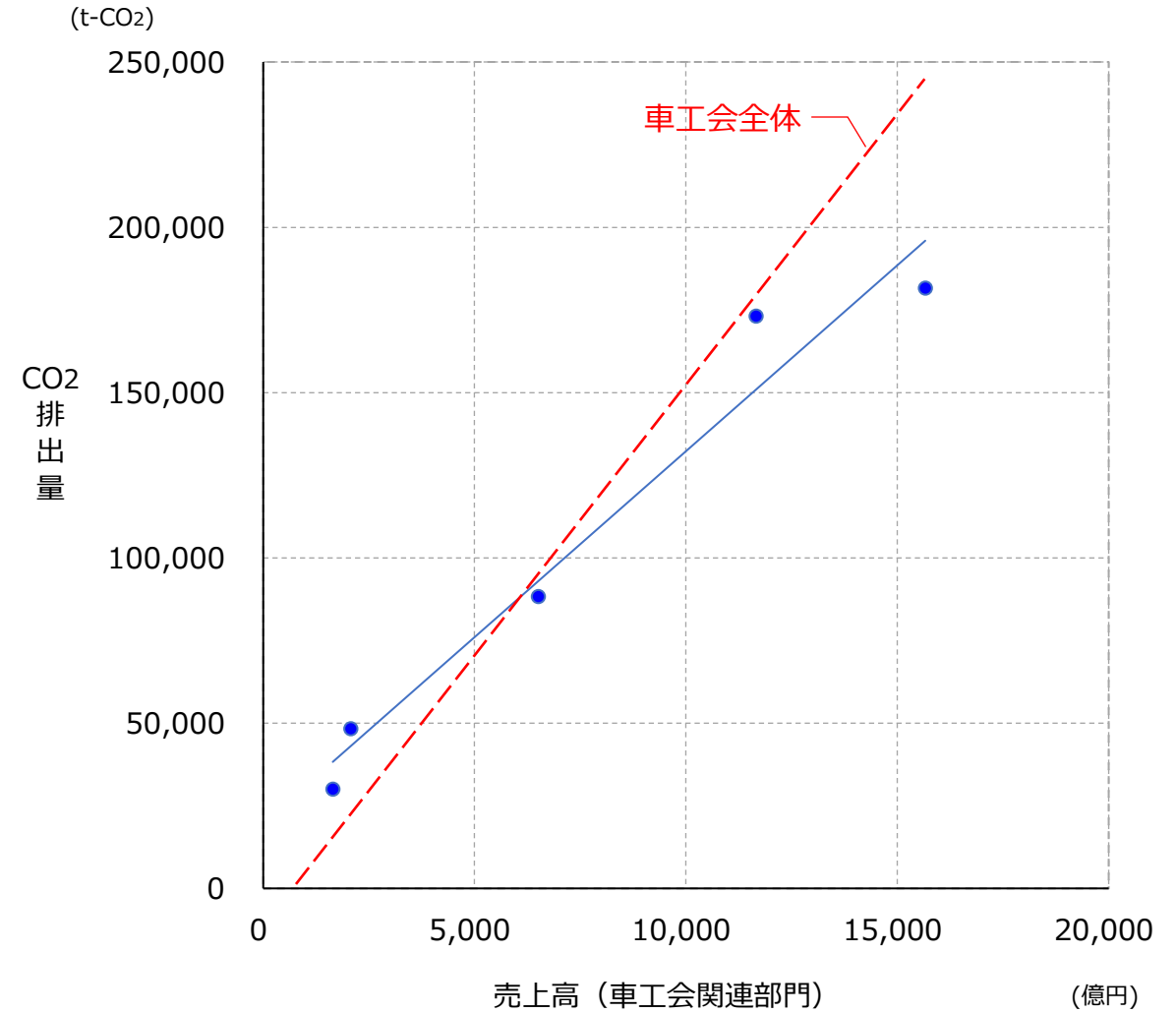


4. CO₂排出量・売上高 散布図【部会別】

バス部会



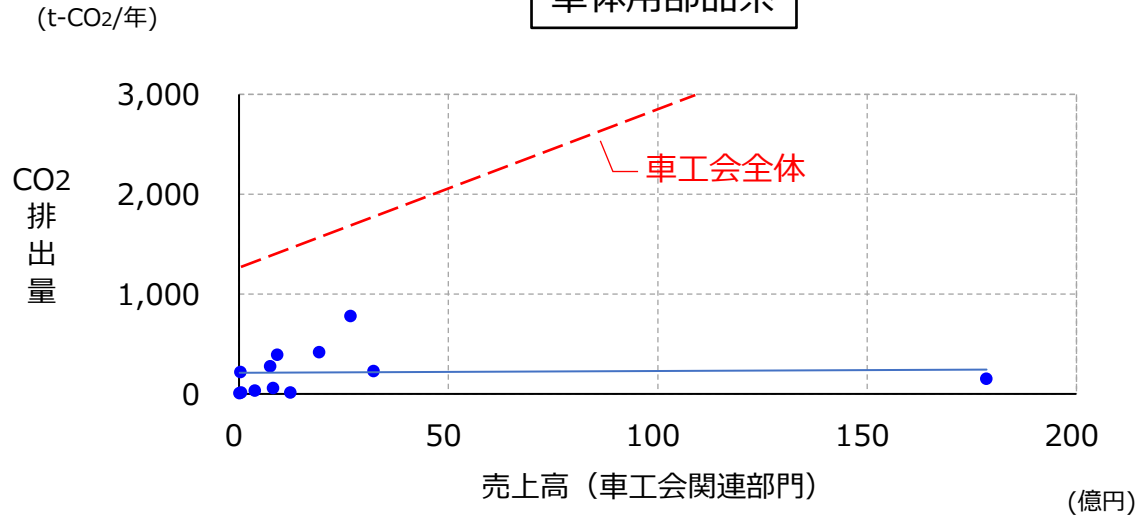
小型部会



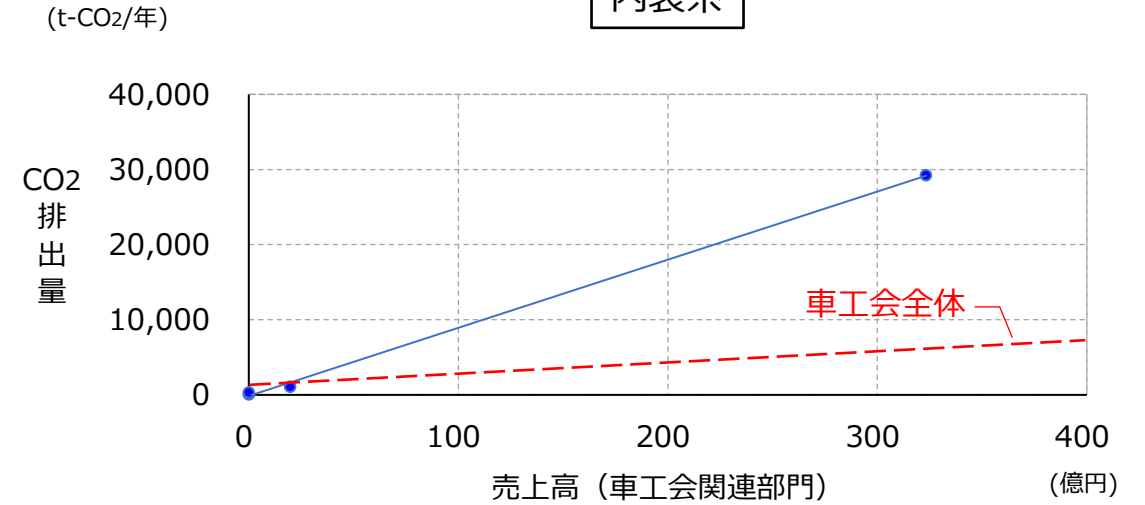
4. CO₂排出量・売上高 散布図【部会別】

資材部会

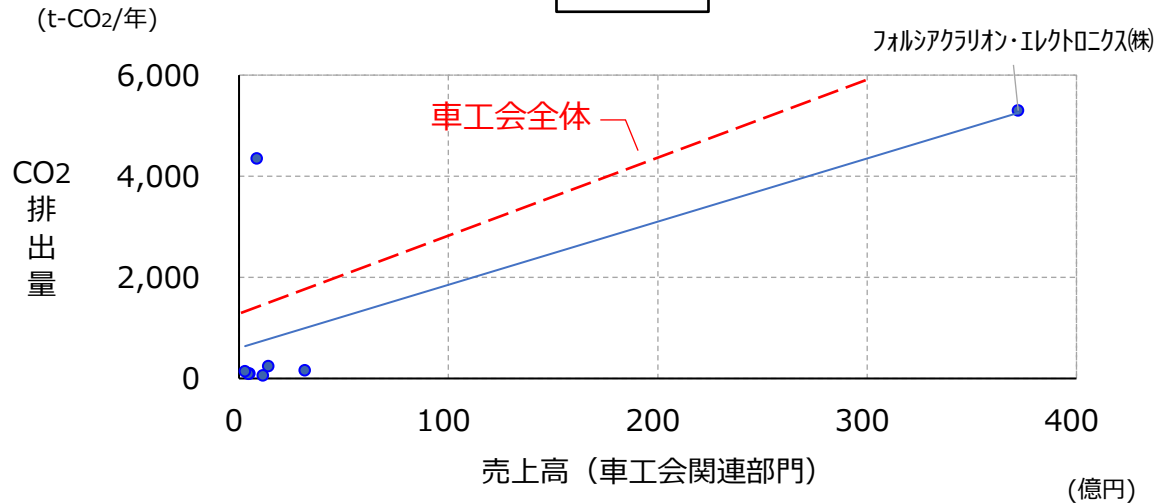
車体用部品系



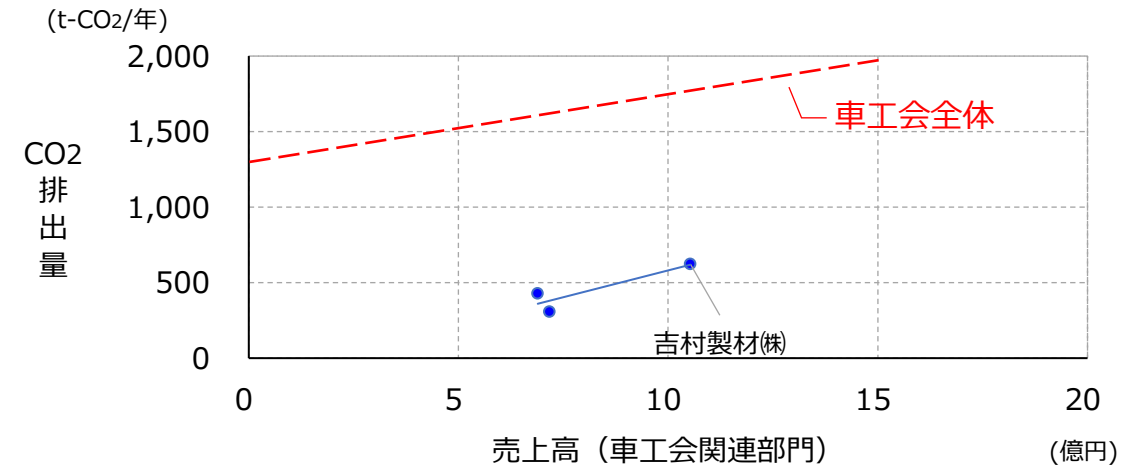
内装系



電装系

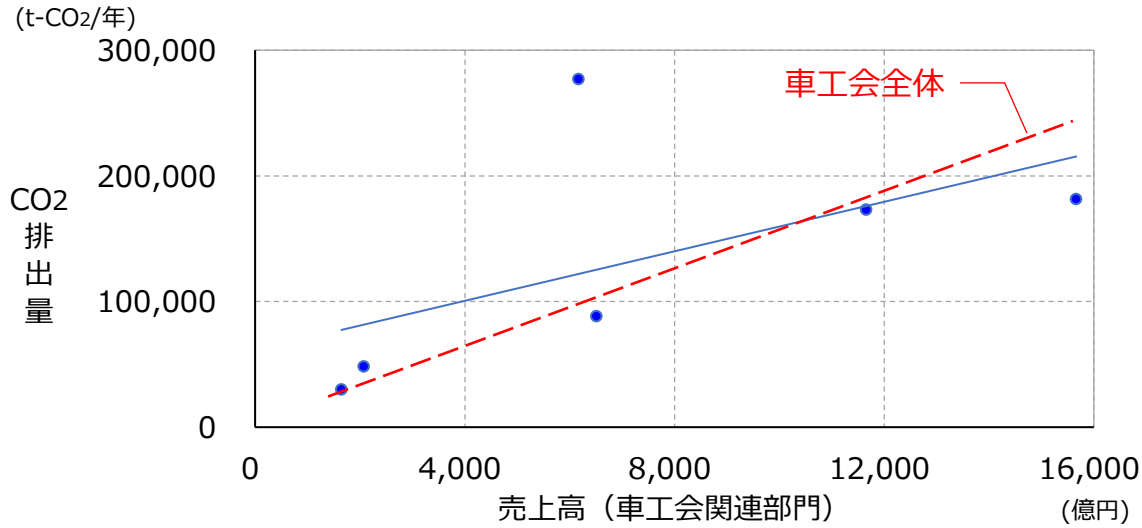


素材系

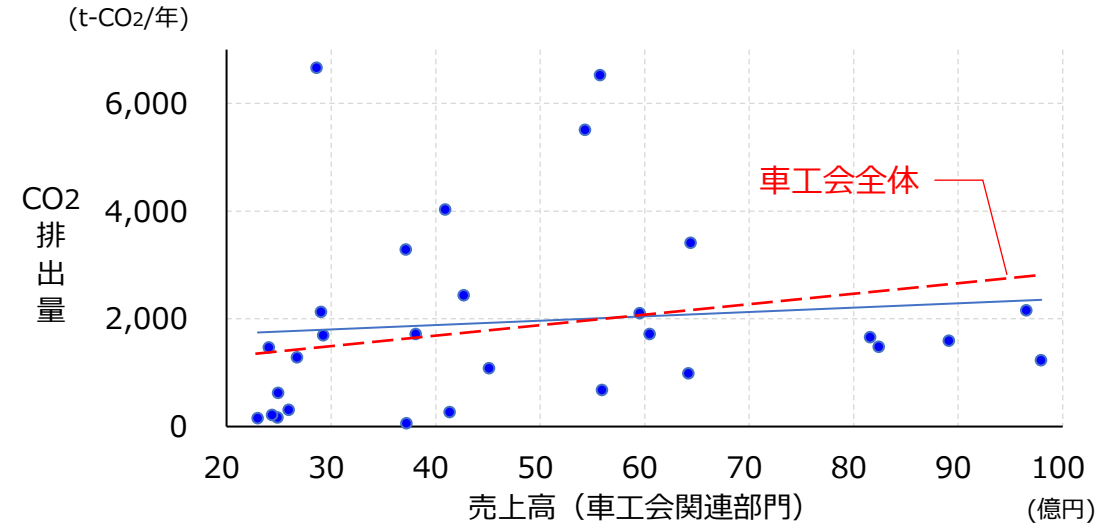


4. CO2排出量・売上高 散布図【売上高別】

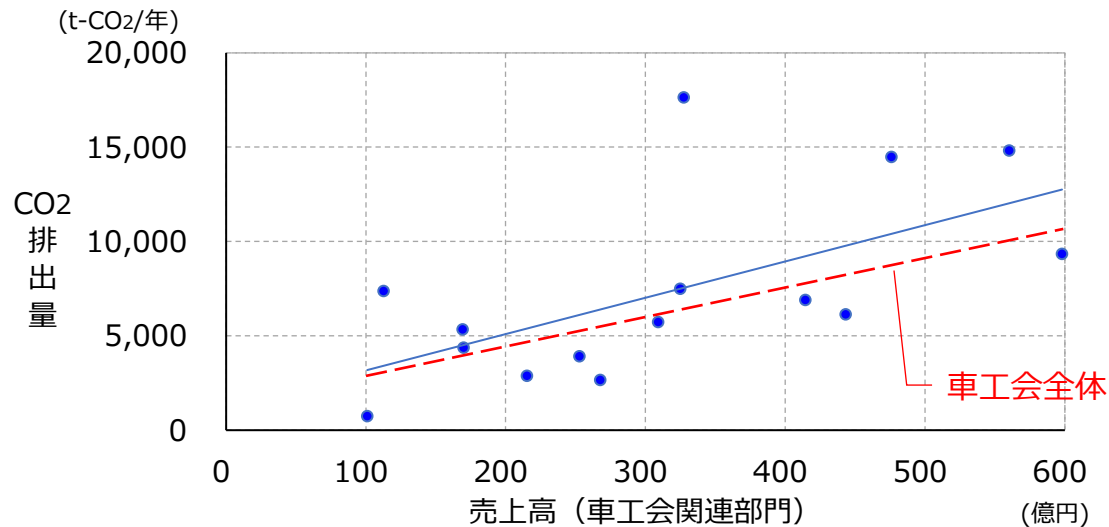
600億円以上



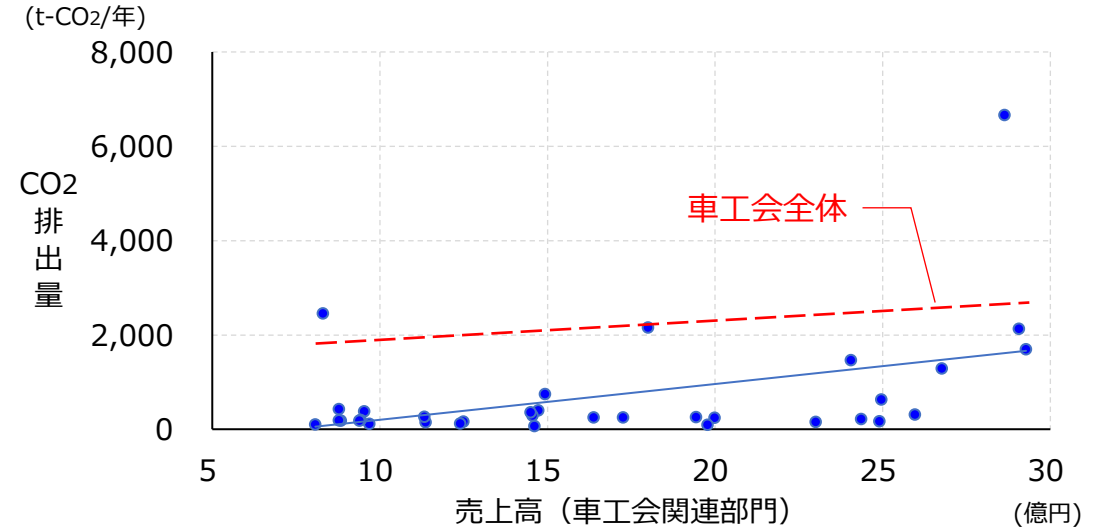
20~99億円



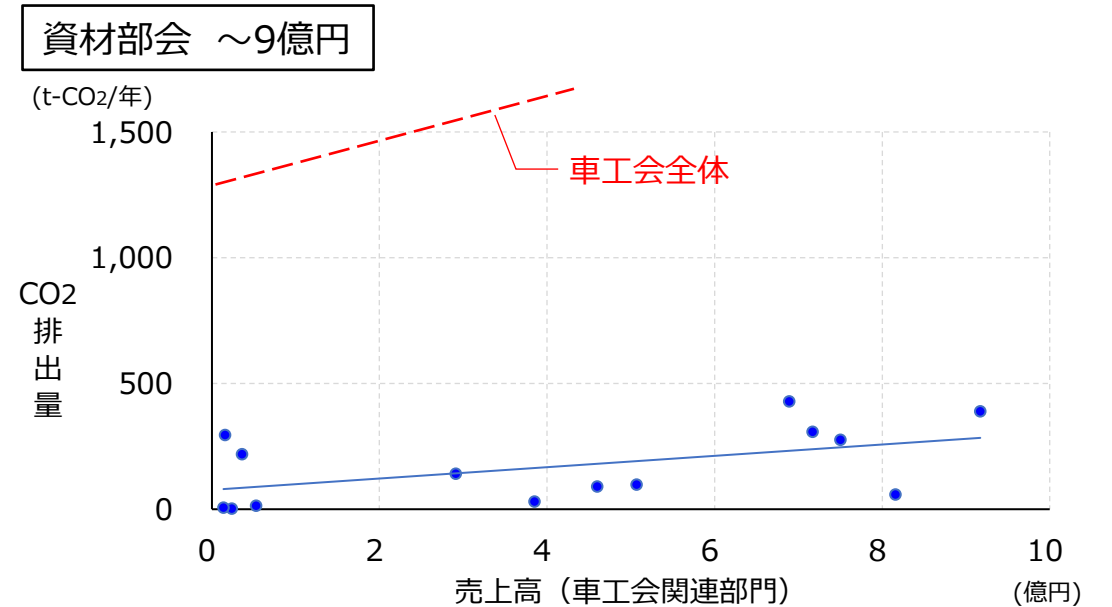
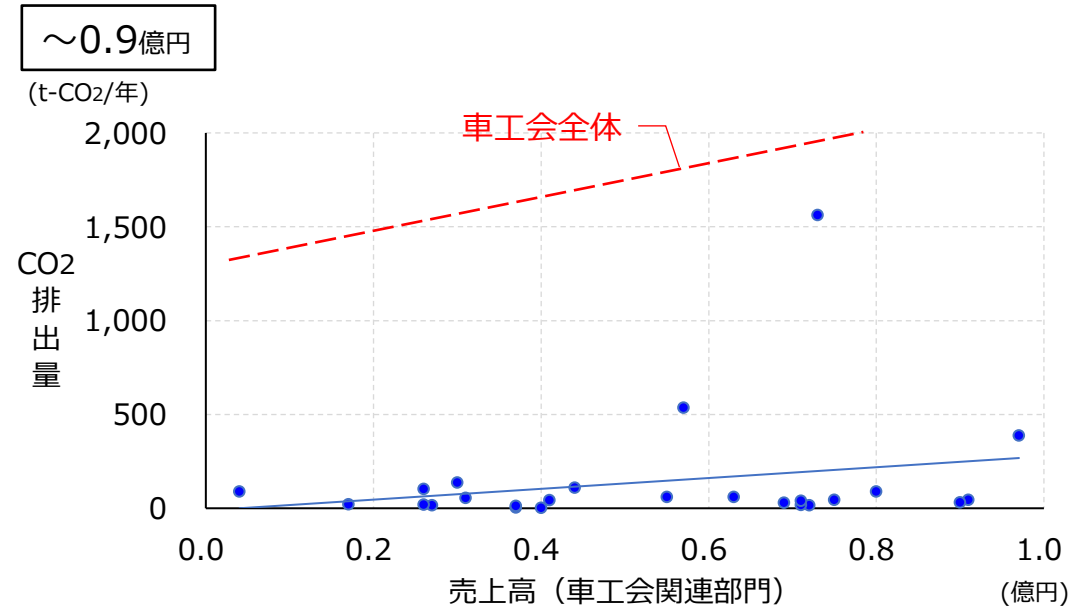
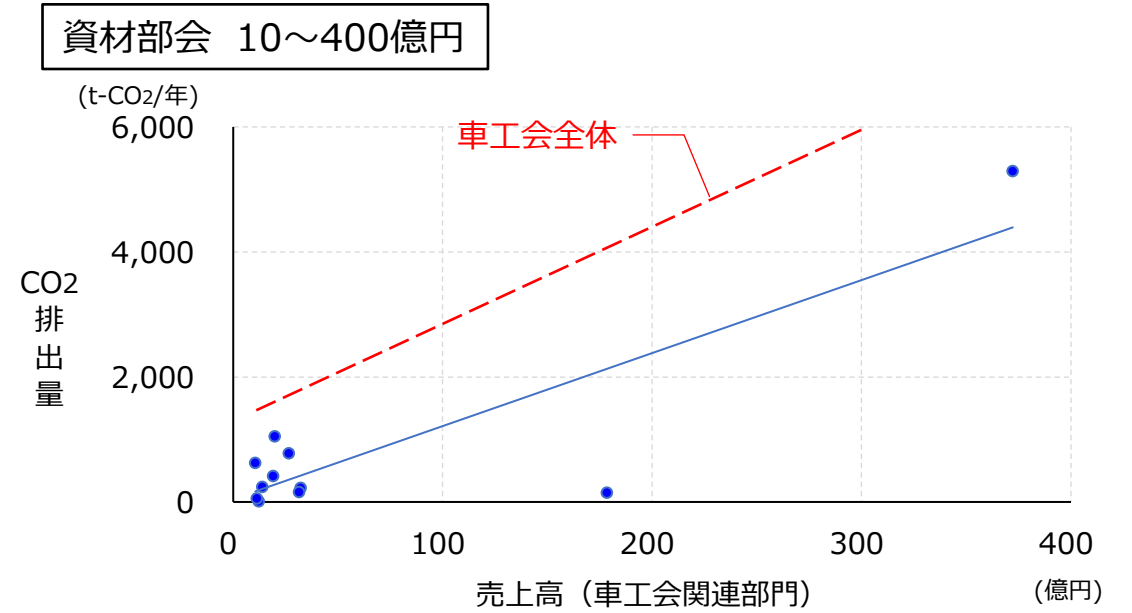
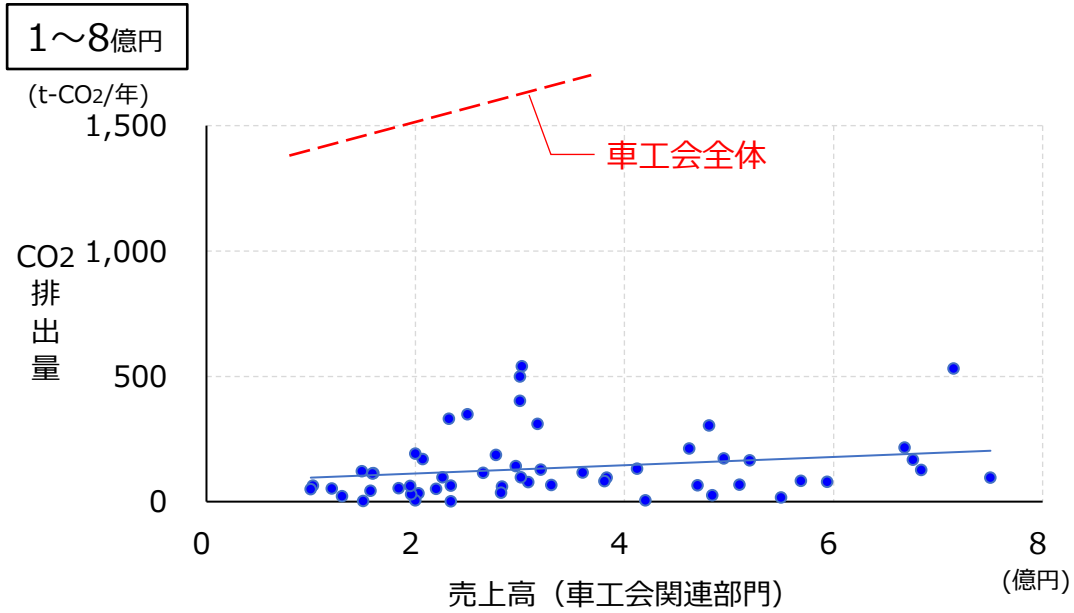
100~600億円



8~19億円



4. CO2排出量・売上高 散布図 【売上高別】



CN専門委員会 2023年度事業計画（案）

2023.1.26
車工会 事務局

1. 2023年度事業計画（案）立案の考え方

CN専門委員会の目的を確認のうえ、2022年度活動結果を踏まえ、CN対応における本部委員会との連携強化、及び2030年度目標に向けた取組みを考慮し立案する。

<CN専門委員会の目的>

	2022年度	2022年度の取組み状況	2023年度
目的	<ul style="list-style-type: none"> ① CNに向けたビジョンの明確化、「CN対応取組み」の方針、進め方を論議、決定 ② 「CN対応の取組み」における、電動車、生産領域への対応と「中小会員支援策」の連携を図り、全会員の確実な対応を推進、フォロー 	<ul style="list-style-type: none"> ① ロードマップ策定とそれに基づく活動推進により、会員様の意識向上と行動を推進 ⇒ 全会員様までの活動には至らず ② 電動車対応はCJPTとの連携でスタート、生産領域では環境委員会と連携し現地訪問支援推進 ⇒ 課題を共有 電動車における具体的な中小会員支援は次年度 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「CN対応取組み」の方針、進め方を論議、決定と目標達成に向けた進捗フォロー ② 電動車（技術軸）ではCJPTとの連携に加え、<u>自工会との関係構築</u>、フォローと中小会員支援策の推進、生産領域では環境委員会と共同で現地訪問支援の継続推進、フォロー

2. 車体工業会 CN推進ロードマップ 《 2021~2030 》【現状】

年度	2021	2022	2023	2024 ~	2030
	実現に向け 実行【低炭素化】				全会員が 低減目標を達成
Step 0 現状調査	意識課題の 調査・把握	業務軸・技術軸の 課題、困り事把握	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査、部会毎の意見吸上げ CN対応状況分析、層別 課題洗い出し、進め方整理 	各委員会と共同で推進 (技術・業務・環境)	新たな課題を 洗い出し
Step 1 理解活動	基本情報提供	情報収集・展開 (好事例・QA集) ・パンフレット発行、車体NEWS、HP専用ページ開設、他			
	勉強会 環境委員会と 共同で推進	入門編	フォロー	目標：2022/9末までに、全会員がCN理解100%	
		実行編・応用編 ・レベルアップ支援 新技術・新制度の紹介、説明会等 都度実施			CNに向けた 理解活動の 検討・実施
		自動車5団体CN活動展開 ①個社CN化 (Scope1,2) ②SCのCN化 (Scope3) ③事業転換			
Step 2 理解把握	CO2排出量把握、フィードバック (1/年)		各社の推進状況確認、対策検討		
	自工会	LCA評価ツール、ルール策定	会員へ展開	データ共有	
	5団体統一ルール展開(自工会LCA分科会が検討中)				
Step 3 目標設定と 対応策検討	環境委員会が 主導で実施 従来の工場環境 分科会活動	目標設定 (車工会・個社)	フォローアップ		CNに向けた目標 見直し、設定
	中央業務委員会が 主導で実施	① 活動項目、対応策の検討支援 (省エネ、再エネ導入等) ② CO2排出量の実績把握と活動状況フォロー・対応			
	中央技術委員会が 主導で実施 WG発足し活動開始済	取組み支援	各委員会と役割分担を決め連携		CNに向けた 更なる支援内容 検討・実施
		<ul style="list-style-type: none"> ① 省エネ(低炭素)改善事例の収集と会員展開 ② 工程への訪問支援 (5団体支援含む) ③ 再エネ・省エネ設備等の投資検討支援 (費用対効果の算定方法等) ④ CN推進上の課題集約と対応 ⑤ 電動化に伴う技術課題への対応 ⑥ コネクテッドに関する技術課題への対応 			

3. CN専門委員会 2022年度振り返り

<2022年度事業計画の取組結果と課題>

推進項目	内容	実績	課題（次年度に向けて）
Step 0 現状調査	(1)業務軸・技術軸の課題、困り事把握	(1)会員の实態把握と対策検討 ①アンケート調査 ②環境委員会との合同によるCN活動に関する 現地訪問と得られた有益情報の会員様への展開	◇ 会員様の実態把握に繋げるため、 現地調査での課題の層別と対策の検討、推進 ◇ 困り事分析によるCN対応支援策の推進
Step 1 理解活動	(1)情報収集・展開（好事例・QA集） (2)勉強会 (3)自動車5団体CN活動	(1)CN取組み事例展開 ①環境変化、会員の現状調査を踏まえた パンフレット発行、車体NEWS、HP専用ページ開設 (2)双方向勉強会の継続 【環境委員会と共同】 ①現状調査に基づき 入門編の継続開催の確認と新入会員対応、及び終了以降の会員要望対応 の検討、推進 ②会員要望を踏まえた レベルアップ支援策としての実践編勉強会の検討、実施 (3)自動車5団体CN活動展開 ① CN入門編勉強会を軸とした自機工殿との相互連携活動の推進 ②事業転換など 経営関連情報の展開	◇ パンフレット発行、車体NEWSでの情報展開の継続と 関連本部委員会と連携したCN専用HPの適切かつ迅速な運用 による情報展開 ◇ 双方向勉強会の継続と改善 【環境委員会と共同】 ① 入門編勉強会の継続実施と効率的運用 の検討、推進 ② 実践編勉強会の継続実施と2030年目標達成に向けた活動の参考となるテキストの更新と双方向勉強会運営方法の検討、推進 ◇ 自機工殿との連携に関し、 中小企業支援を中心に相互連携の視点で活動を継続、推進 ◇ 5団体連携情報に加え、 個別に自工会、部工会等の活動情報の収集と会員様への展開

3. CN専門委員会 2022年度振り返り

<2022年度事業計画の取組結果と課題>

推進項目	内容	実績	課題（次年度に向けて）
Step 2 理解把握	(1)CO2排出量把握、フィードバック (2)LCA評価ツール、ルール策定	(1)会員のエネルギー使用量調査に基づく CO2排出量把握、フィードバック （1回/年） 【環境委員会主導】 ①実施ルール構築、実施方法の検討、対応 (2)LCA評価ツール展開 ① SCのCN化（Scope3）に向けた自工会のLCA分科会活動への協力、支援	◇ 会員のエネルギー使用量調査活動のしくみ構築と環境委員会との業務分担、連携の確認、整理 ◇ 自工会のLCA分科会活動情報の収集と車工会会員様への情報展開 の検討、実施
Step 3 目標設定と対応策検討	(1)目標設定（車工会・個社） (2)取組み支援	(1) 車工会の単独目標の設定 ①活動項目、対応策の検討支援（省エネ、再エネ導入等） ②CO2削減活動状況フォロー・対応 【環境委員会主導】 (2)関連委員会と連携した取組み支援 ① 省エネ(低炭素)改善事例の収集と会員展開 【環境委員会主導】 ② 工程への訪問支援 （5団体支援含む） 【環境委員会主導】 ③ CN推進上の課題集約と対応 【中央業務委員会主導】 ⑤ 電動商用車対応に向けた CJPTとのWG活動推進 【中央技術委員会主導】	◇ 2030年度CO2排出量目標達成に向けた会員様支援活動 （再エネ・省エネ設備等の投資）の検討、推進と活動状況のフォロー 【環境委員会主導】 ◇ 省エネ（低炭素）改善事例の収集と会員展開 【環境委員会主導】 ◇ 会員様への 現地訪問支援の継続推進 【環境委員会主導】 ◇ CN推進上の 課題集約の継続推進 【中央業務委員会主導】 ◇ 電動商用車への車体架装における技術課題への支援と効率的車体架装に向けた CJPT、自工会との連携強化と諸活動の推進 【中央技術委員会主導】

4. 車体工業会 CN推進ロードマップ 《2021~2030》【見直し】

年度	2021	2022	2023	2024 ~	2030
	実現に向け 実行【低炭素化】				全会員が低減目標を達成
Step 0 現状調査	意識課題の調査・把握	業務軸・技術軸の課題、困り事把握 ・アンケート調査、部会毎の意見吸上げ ・CN対応状況分析、層別 ・課題洗い出し、進め方整理		各委員会と共同で推進 (技術・業務・環境)	新たな課題を洗い出し
Step 1 理解活動	基本情報提供 勉強会 入門編	情報収集・展開 (好事例・QA集) 継続開催 実践編	LCA (Scope3) 情報収集・展開 ① 個社CN化 (Scope1,2) ② SCのCN化 (Scope3)	・パンフレット発行、車体NEWS、HP専用ページ運用、他 目標：2023年度末までに、全会員がCN理解100% 新技術・新制度の紹介、説明会等都度実施	CNに向けた理解活動の検討・実施
Step 2 理解把握	CO2排出量把握、フィードバック (1/年) 自工会 LCA評価ツール、ルール策定 ・5団体統一ルール展開(自工会LCA分科会が検討中)	車工会对応検討 → 会員へ展開		各社の推進状況確認、対策検討 データ共有	
Step 3 目標設定と 対応策検討	環境委員会が主導で実施 従来の工場環境分科会活動 中央業務委員会が主導で実施 中央技術委員会が主導で実施 WG発足し活動開始済	目標設定 (車工会) ① 活動項目、対応策の検討支援 (省エネ、再エネ導入等) ② CO2排出量の実績把握と活動状況フォロー・対応	個社目標設定支援 → 個社目標設定 取組み支援 各委員会と役割分担を決め連携	対応策検討の支援 フォローアップ	CNに向けた目標見直し、設定 CNに向けた更なる支援内容検討・実施
			① 省エネ(低炭素)改善事例の収集と会員展開 ② 工程への訪問支援 (5団体支援含む) ③ 再エネ・省エネ設備等の投資検討支援 (費用対効果の算定方法等) ④ CN推進上の課題集約と対応 ⑤ 商用車電動化への対応 (技術課題への対応、支援、及びCJPT、 自工会 との連携活動情報展開) ⑥ コネクテッドに関する技術課題への対応		

4. 車体工業会 CN推進ロードマップ 《 2030~2050 》 【継続】

年度	2030	~	2040	~	2050
	実現に向け 挑戦 【カーボンニュートラル】				
OEMのCN達成目標	政府：商用車 8t以下 2030まで電動車20~30%、2040までに100%(電動車、脱炭素燃料) 8t超の大型は、2030までに2040の電動車の普及目標を設定 乗用車 2035までに 電動車100%				トヨタ、日産、ホンダ、マツダ 三菱ふそうトラック・バス 日野、いすゞ(LC全体) スバル(Scope1,2)
Step 0 現状調査	新たな課題を調査・把握	電動化対応の調査			C N 達 成
Step 1 理解活動	CNに向けた理解活動の検討と推進計画	情報収集・展開（好事例・QA集） 5団体活動（電動化）情報展開			
Step 2 理解把握	CO2排出量把握、フィードバック（1/年） 継続実施 ・LCA評価ツール使用のフォロー ・5団体連携により改定等展開（都度）				
Step 3 目標設定と対応策検討	CNに向けた目標見直し、設定	フォローアップ			
Step 4 取組み実行進捗確認	CNに向けた更なる支援内容検討・実施	省エネ(低炭素)活動の取組み支援継続 新技術、新制度展開			
			・新エネルギー(水素等)活用、環境価値証書購入 等		

5. 2023年度 CN専門委員会 事業計画

推進内容と実施項目

推進項目	内容	実施項目
Step 0 現状調査	(1)業務軸・技術軸の課題、 困り事把握	(1)会員の実態把握（CN取組み状況）と対策検討 ①アンケート調査、部会毎の意見吸上げ、②CN対応状況分析、層別、③課題洗出し、進め方整理
Step 1 理解活動	(1)情報収集・展開 （専用HPの活用） (2)勉強会 (3)自動車5団体CN活動 (4)モビリティ委員会活動	(1)CN取組み事例展開 ①環境変化、会員の現状調査を踏まえたパンフレット発行、車体NEWS掲載、専用ホームページ掲載など (2)双方向勉強会の継続【環境委員会と共同】 ①現状調査に基づく入門編継続と新入会員対応、及び入門編情報の展開（HP活用）検討、推進 ②会員要望を踏まえた実践編の推進 (3)自動車5団体CN活動展開 ①個社CN化（Scope1,2）、SCのCN化（Scope3）推進支援 ②事業転換など経営関連情報の展開
Step 2 理解把握	(1)CO2排出量把握、 フィードバック (2)LCA評価ツール、 ルール策定	(1)会員のエネルギー使用量調査に基づくCO2排出量把握、フィードバック（1回/年）【環境委員会主導】 ①実施ルール構築、実施方法の検討、対応 (2)LCA評価ツール展開 ①5団体統一ルールの確認・展開（自工会LCA分科会が検討中）
Step 3 目標設定と 対応策検討	(1)目標設定（個社） (2)取組み支援	(1)車工会の目標を踏まえた個社目標の検討支援と個社目標設定 ①活動項目、対応策の検討支援（省エネ、再エネ導入等）、②CO2削減活動状況フォロー・対応【環境委員会主導】 (2)関連委員会と連携した取組み支援 ①省エネ(低炭素)改善事例の収集と会員展開【環境委員会主導】 ②工程への訪問支援（5団体支援含む）【環境委員会主導】 ③再エネ・省エネ設備等の投資検討支援（費用対効果の算定方法等）【環境委員会主導】 ④CN推進上の課題集約と対応【中央業務委員会主導】 ⑤商用車電動化への対応（技術課題への対応、支援、及びCJPT、自工会との連携活動情報展開）【中央技術委員会主導】 ⑥コネクテッドに関する技術課題への対応【中央技術委員会主導】

5. 2023年度 CN専門委員会 事業計画

推進項目	実施内容	2023年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	
Step 0 現状調査	(1) 業務軸・技術軸の課題、 困り事把握	アンケート結果を分析 会員取組み状況確認 アンケートは 3月回収	分析、層別	現地確認・意見交換での現状把握と課題洗い出し							アンケート調査、解析			
Step 1 理解活動	(1) 情報収集・展開 (専用HPの活用) (2) 勉強会 (3) 自動車5団体CN活動 (4) モビリティ委員会活動	CN取組み事例展開 ※専用HPを活用し有益な情報発信												
		勉強会の継続（入門編・実践編）												
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
		・自動車5団体CN活動（Scope1,2及びScope3推進支援、経営関連情報） ・モビリティ委員会活動（課題や解決策、政府絵の提案他）												
		不定期のため都度対応												
Step 2 理解把握	(1) CO2排出量把握、 フィードバック (2) LCA評価ツール、 ルール策定	調査準備		調査期間			自工会連携		フィードバック（HP活用）					
		自工会連携 情報収集・展開		車工会内への展開検討			展開・フォロー							
Step 3 目標設定と 対応策検討	(1) 目標設定（個社） (2) 取組み支援	車工会目標の周知		個社目標の検討支援（活動項目、対応案支援）							活動状況フォロー			
		事例収集		会員展開（HP活用）										
		支援先の検討・調整			現地訪問による意見交換会・支援活動の実施（5～6社）									
		電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応（CJPT、自工会との連携と情報展開）												

6. 専門委員会と本部委員会、部会、支部の主な活動内容

● 2030年目標に向け、それぞれの活動の更なる連携と情報共有を強化し取り組む

項目	専門委員会	中央技術委員会	環境委員会	中央業務委員会	広報委員会	部会	支部
Step 0 現状調査	<ul style="list-style-type: none"> ・業務軸・技術軸の課題、困り事把握 ・アンケート項目の検討、アンケート実施、分析、課題確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・商用車電動化等技術対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産領域対応状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・CN対応での困り事全般 	情報展開	部会内情報の収集と専門委員会、本部委員会、他部会、支部情報の部会内展開	支部内情報の収集と専門委員会、本部委員会、部会、他支部情報の支部内展開
Step 1 理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集・展開（専用HPの活用） ・勉強会運営 ・自動車5団体、モビリティ委員会等外部情報収集、展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有可能な車体架装におけるCN対応事例の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産領域、その他事業活動でのCN対応事例の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・CN対応での経営関連情報の収集 			
Step 2 理解把握	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量把握支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有可能な軽量化等CN対応に関わる事例の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量把握、フィードバック 	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量に関する困り事把握 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・LCA評価ツール、ルールの検討、策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会で連携し、自工会情報等に基づき、LCA評価ツール、ルールの検討 					
Step 3 目標設定と対応策検討	<ul style="list-style-type: none"> ・個社の目標設定と取組みの整合支援 ・取組み支援（情報展開） ・自工会との連携構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定での製品、技術領域支援 ・製品、技術領域でのCN対応事例の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・車工会目標の周知 ・目標設定での生産領域支援 ・生産領域でのCN対応事例収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組み時の困り事把握 ・CN対応での経営関連情報収集、展開 			